

岩手剣連広報

第71号

平成27年4月25日

発行者 岩手県剣道連盟

☎ 645-2220

印刷 小松総合印刷(株)



平成26年度 剣道有功賞受賞 松川 宏 先生

目次

▼会長挨拶	2
▼表彰受賞	2
・文部科学大臣賞 菅崎吉雄会長	2
・平成26年度剣道有功賞	2
（松川宏先生・関市東山町）	
・少年剣道教育奨励賞	3
（金ヶ崎剣道スポ少、三ヶ尻スポ少）	
・小笠原範士祝賀会	3
・先輩からの一言（松川宏先生）	3
▼大会結果	4
少年	4
・第29回岩手県道場少年剣道大会・第53回県下少年剣道大会・第41回県下スポーツ少年団大会・平成26年度復興剣豪千葉周作顕彰少年剣道錬成大会・第9回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会・第37回スポーツ少年団剣道交流大会	6
中学校	6
・第61回中学校総合体育大会・第34回岩手県中学校新人剣道大会	7
高等学校	7
・第46回高等学校選抜剣道大会・第66回高等学校総合体育大会・第15回岩手県総体記念高等学校剣道錬成大会・第57回県下高等学校新人剣道大会	10
一般	10
・第66回県民体育大会・第63回岩手県下剣道選手権大会・平成26年度全日本剣道選手権大会岩手県予選・第62回全日本都道府県対抗剣道優勝大会・第56回東北・北海道対抗剣道大会・第6回全国都道府県対抗女子剣道優勝大会・第41回東北総合体育大会・第53回全日本女子剣道選手権大会・第60回全日本東西対抗剣道大会・第69回国民体育大会・第62回全日本剣道選手権大会	13
講習会	13
・全剣連講習会・2014年日露武道交流年ロシア連邦派遣日本武道代表団参加報告	14
夢想寿会	14
女子部	15
学剣連	15
居合道	15
杖道	16
国体選手強化の取り組みと現状について	17
71岩手国体協賛金	20
支部だより（宮古市）	20
平成26年剣道・居合道・杖道昇段者名簿	22

▼会長あいさつ



納会ご挨拶

岩手県剣道連盟会長
菅崎 吉雄

納会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、年末で何かと多用中のご県内各地から沢山の方々のご参加をいただき、このように盛会に納会稽古会を開催出来ましたこと大変嬉しく思います。

先程、伝達いたしました、全日本剣道連盟の有功賞の荣誉に輝きました松川宏先生、誠におめでとう御座います。永年のご功績に対し敬意を表し感謝を申し上げます。どうぞ、これからもご健康に留意されましてご指導賜りますようお願い申し上げます。また、少年剣道教育奨励賞を受賞致しました金ヶ崎剣道スポーツ少年団、三ヶ尻剣道スポーツ少年団の皆様誠にありがとうございます。心からお祝い申し上げます。どうかこれからも少年剣士育成のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。また、私

事で恐縮ですが文部科学大臣より「生涯スポーツ功労賞」をいただいたことについて小笠原理事長より過分な紹介がございましたが、昭和46年より常任理事を仰せつかり今日まで歴代会長初め役員の方々、会員の皆様方の温かいご指導とご支援いただいた賜であると感謝いたしているところで御座います。

さて、本年も残すところあと僅かとなりましたが、皆様方のご支援とご協力によりまして本年度の事業も粗終了することが出来ました。

8月16日・17日の2日間、花巻市総合体育館を会場に開催されました剣道七段、六段の審査会は、花巻市剣道協会を始め会員の皆様方のご協力により盛会裏に終了することが出来ました。16日の七段審査には全国から584名の受審者が来花され、69名が合格、11・8%の難関でした。本県からは43名が挑戦し、3名が合格しました。新聞にも載っておりましたが、最高齢84歳の松田貞雄先生の立会いは素晴らしいものでした。17日の六段審査は、688名の受審者で109名が合格され15・8%の合格率でした。本県からは74名が挑戦し14名が合格しました。受審者の皆様の努力に感謝しているところです。本年の高段位の昇段者は、六段21名、七段10名と沢山の方が昇段されました。特にも48歳の若さで難関の八段に昇段された安達慶一先生、剣道最高位の範士を允許された小笠原理事長の快挙は岩手の

剣道史の輝く1ページとなりました。

9月7日に雫石町体育館で開催しました東北居合道大会も中村壽夫委員長を始め居合道部の皆さんの綿密な計画と運営により成功裏に終了することができました。大会では七段の部で小野順選手が見事な優勝を飾りました。

重点事業の二巡目岩手国体の選手強化では、アドバイザリーコーチの亀井範士の取り計らいにより元全日本選手権者である神奈川県警の高鍋進選手、大阪府警の山本真理子選手等アスリートを招聘しての強化は非常に効果的であったと思っています。来年は国体のリハースル大会として東北総体を二戸市で開催することになっています。強化の成果を発揮して是非総合優勝して国体開催に弾みをつけたいと思っています。

協賛金についても今年も沢山の方々よりご協力頂きましたが、国体の経費確保のため再来年までお願いしたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

来年度も選手強化を最重点とし、少しでも岩手県剣道連盟が良い方向に向上するように皆さんからご意見をいただき取り組んで参りたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

今年1年ご苦勞様でした。会員の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。来年は県剣道連盟にとっても皆様にとっても良い年でありますようお願い申し上げます。納会に当ってのご挨拶と致します。

▼表彰受賞

平成26年12月23日、岩手県営武道館で行われた納会において伝達された。

文部科学大臣賞

菅崎 吉雄 会長



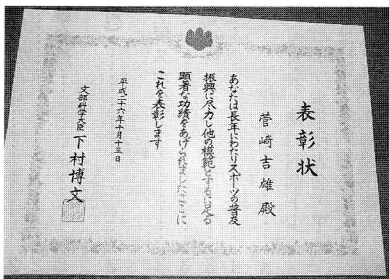
表彰状

菅崎 吉雄 殿

あなたは長年にわたり剣道の普及振興に尽力し、他の競技者にも見るべき努力をあげ、これにこれを表彰します。

平成26年12月23日

文部科学大臣 下村博文

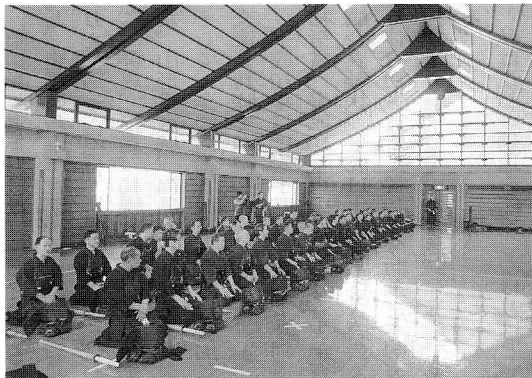


平成26年剣道有功賞

松川 宏 先生（二関市東山町）

平成26年少年剣道教育奨励賞

金ヶ崎剣道スポーツ少年団
三ヶ尻剣道スポーツ少年団



▼剣道「範士」受賞祝賀会

● 期日 平成26年6月1日

● 会場 ホテルメトロポリタン盛岡

福本全剣連副会長。梅宮東北剣道連盟
会長ほか170名出席で行われた。



範士拝受の御礼

平成26年5月図らずも範士合格の栄を
受けたこと、ひとえに県剣連剣友の皆様
のお力添えの賜物と心から感謝申し上げ
ます。

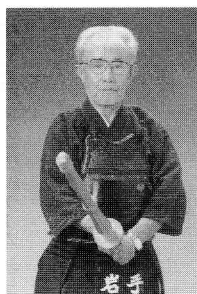
また、6月の祝賀会にはたくさんの方
様にお祝いをいただき、ただただ感激いた

しました。

範士合格とはいえ、県剣道連盟の歴代
範士の先生方にはまだまだ及びも致しま
せんが、皆様方のご指導ご支援をいただ
きながら、県剣道連盟の発展や伝統文化
である剣道の伝承発展のため、より一層
尽力してまいります事をお約束し、御礼
いたします。

また、1年半に迫ってまいりました71
岩手国体成功にむけ、菅崎会長のもと各
担当が丸となり鋭意努力を傾けている
ところです。
皆様方には、物心両面でのなお一層の
ご協力を賜りますようお願い致します。

▼先輩からの一言



私の剣道人生

松川 宏

昭和14年県立一関中学校に入学、剣道
部に入部した。二年の先輩の特訓を受け
たおかげ三年の時の校内剣道大会におい
て好成績をおさめることができたのが剣

道を続けてきたきっかけとなったのかな
 と思っている。

昭和22年4月学校卒業後門崎小学校に
 赴任したが、同じ校庭での門崎中学校の
 野球部の部活動から生き生きとした生徒
 の姿、教師と生徒の触れあい、課外活動
 の重要性を感じた。以来私は授業も部活
 動も同等に努力してきた教師生活だった。

昭和27年に剣道が復活し、千厩警察署
 主宰の第1回民警剣道大会が開催され優
 勝したときから私の剣道人生の再出発で
 ある。各市町村に剣道協会が設立されま
 た県剣道連盟の講習会、稽古会、審査会
 等が行われるようになり、昭和30年四段
 に昇段し、東磐井剣道協会理事として東
 磐井の剣道の振興に努めた。

昭和35年折壁中学校に転勤してから中
 学校剣道部の指導に携わることになり、
 折壁中学校8年、川崎中学校5年、室根
 中学校3年、東山中学校1年計17年間剣
 道部指導にあたった。

その間、常に心がけたことは、勝つこ
 とだけにこだわらず「正しく強い剣道」
 を身につけさせたいという信念と将来剣
 道を続ける上につまづきのない剣道をと
 心がけた次第である。しかし容易に成果
 があがるものではなく地道に努力するし
 かなかった。今は剣道を続けてきた生徒
 のなかに教士七段が3人出たことに自己
 満足している次第である。

昭和60年定年退職後、夢想寿会に入会
 し、岩手県長寿体育祭剣道交流大会ねん
 りんピックに参加、宮崎、香川、びわ
 こ、群馬、福島、札幌大会等に出場。ま
 た、山形、宮城、福島の高齢者剣道大会
 そして、全国高齢者武道大会等に参加し
 交流と親睦を満喫した。

平成10年には岩手県剣道連盟より剣道
 功労賞、平成10年東山町長より青少年育
 成会表彰状、平成11年岩手県体育協会よ
 り体育功労賞を受賞し、今回全日本剣道
 連盟より有功賞をいただき誠に光栄であ
 る。

私は正しい剣道を伝授しなければとい
 う気持ちで稽古しました指導しているが
 「正しい剣道とは」について考えたのが
 「剣道形」であると結論した。剣道形は
 剣道の「粹」を極めた究極の姿であるか
 らである、構え、姿勢、太刀筋、振り、
 緩急、力の入れどころ全てが備わってい
 ると考える。一つ一つを吟味し追求すれ
 ば「正しい剣道」を身につけることが出
 来ると考えるのである。

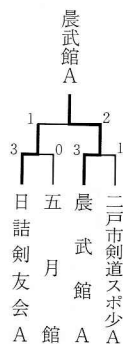
大会結果

少年

第29回岩手県道場少年剣道大会

● 期日 平成26年6月7日
 ● 会場 岩手県営武道館

小学生団体の部(49チームベスト4)



(決勝)

晨武館A 2-1 日詰剣友会A

先鋒 伊藤 一 赤間
 次鋒 姉帯 一 高橋
 中堅 牛崎 一 佐藤
 副将 高橋 一 藤澤
 大将 継枝 一 梶館

優勝 晨武館A

準優勝 日詰剣友会A

第三位 二戸市剣道スポ少A

第三位 五月館

全国大会出場チーム

晨武館A・日詰少年剣友会A・二戸
 市剣道スポ少A・五月館・千徳錬武

中学生団体の部(82チームベスト4)



(決勝)

花巻中学校A 3-1 さくら館A

先鋒 桐野 一 村上
 次鋒 中田 一 染谷
 中堅 高橋 一 齋藤
 副将 小原 一 成田
 大将 山口 一 伊藤

優勝 花巻中学校A

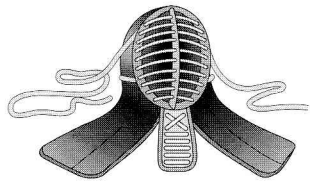
準優勝 さくら館A

第三位 錬心館A

第三位 湯本剣道スポ少A

全国大会出場チーム

花巻中学校A・さくら館A・錬心館
 A・湯本剣道スポ少A・清陵館A・
 飯豊剣友会A・山田齊心館A・紫波
 一中剣道スポ少A・一戸剣道スポ少
 A・晨武館・賢心館日輪道場A・飯
 岡研心剣道スポ少A



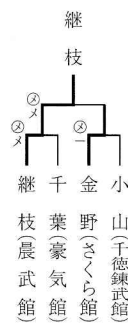
○小学生男子個人 (72名 ベスト4)



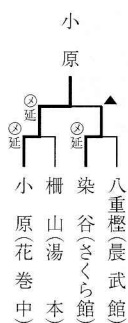
○中学生男子個人 (99名 ベスト4)



○小学生女子個人 (56名 ベスト4)



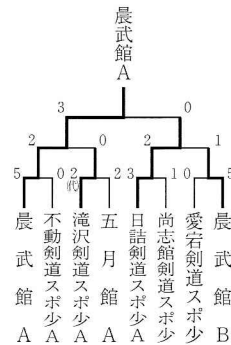
○中学生女子個人 (83名 ベスト4)



▼第53回若手県下少年剣道大会

●期日 平成26年6月8日
●会場 岩手県営武道館

○小学生団体戦 (76チーム ベスト8)

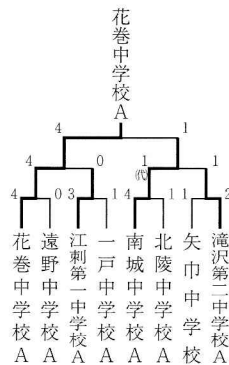


(決勝)

晨武館A 3-0 日詰少年剣友会A

先鋒 伊藤 赤間
次鋒 姉帯 高橋
中堅 牛崎 桐館
副将 高橋 藤澤
大将 継枝 佐藤

○中学生男子団体戦 (108チーム ベスト8)

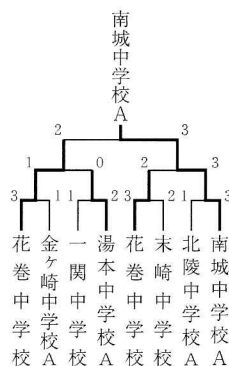


(決勝)

花巻中学校A 4-1 南城中学校A

先鋒 桐野 小原
次鋒 中田 伊藤
中堅 高橋 佐藤
副将 八重樫 白畑
大将 山口 佐藤

○中学生女子団体戦 (66チーム ベスト8)



(決勝)

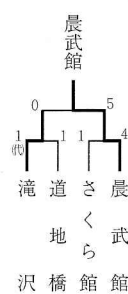
南城中学校A 3-2 花巻中学校

先鋒 大川 菅崎
次鋒 上林 菅崎
中堅 金矢 小原
副将 上林 阿部
大将 伊藤 八重樫

▼第41回若手県スポーツ少年剣道大会

●期日 平成26年11月3日
●会場 岩手県営武道館

○小学校団体戦 (45チーム ベスト4)



(決勝)

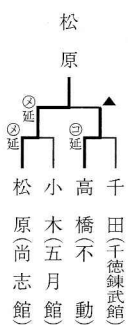
晨武館 5-0 滝沢

先鋒 桐野 安藤
次鋒 姉帯 佐々木
中堅 伊藤 齊藤
副将 継枝 日野
大将 牛崎 下田

○個人戦
○小学校4年生以下 (90名 ベスト4)



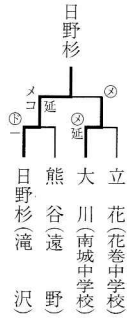
○小学校5・6年生 (109名 ベスト4)



○ 中学校男子 (212名 ベスト4)



○ 中学校女子 (133名 ベスト4)



▼第9回全日本都道府県対抗
少年剣道優勝大会

● 期日 平成26年8月12日
● 会場 大阪市舞洲アリーナ

○ 小学校

監督 菊池 長悦
先鋒 日野杉 鈴(女) (滝沢剣道スボ少)
次鋒 藤澤 武士 (日詰少年剣友会)
中堅 姉帯 優(女) (晨武館)
副将 継枝 愛美(女) (晨武館)
大将 槻館 駿 (日詰少年剣友会)

予選リーグ

岩手県0-3 岐阜県
先鋒 日野杉 一メ 井 西
次鋒 藤澤 一コ 山 田
中堅 姉 帯 一メ 熊 崎
副将 継 枝 一メ 中 島
大将 槻 館 一コ 佐 橋

○ 中学校

監督 猫塚 篤志
先鋒 染谷 チカ(女) (金ヶ崎中)
次鋒 小原みなみ(女) (花巻中)
中堅 高橋 浩基 (花巻中)
副将 佐藤 夕斗 (南城中)
大将 山口 新太 (花巻中)

予選リーグ

岩手県2-3 香川県
先鋒 染 谷 一コメ 佐 藤
次鋒 小 原 一メ 春 木
中堅 高 橋 一メ 柳
副将 佐 藤 一メコ 寒 川
大将 山 口 一メ 江 戸

▼第37回スポーツ少年団
剣道交流大会

● 期日 平成27年3月27-29日
● 会場 埼玉県立武道館

○ 小学校団体戦

全国ベスト16 敢闘賞受賞

(予選リーグ)

徳島県	3 2	3 1	2
岩手県	3 2	6 2	1
京都府	2 1	4 2	3
徳島	岩手	京都	順位

(決勝トーナメント一回戦)

岩手1-2 和歌山	
先鋒 桐 野②メー	森 本
次鋒 姉 帯 一メ	唐 津
中堅 伊 藤 一②メ石 田	
副将 継 枝 一メ	千 原
大将 牛 崎 一②メ森 谷	

▼平成26年度復興
剣豪千葉周作顕彰少年剣道錬成大会

● 期日 平成26年12月7日
● 会場 陸前高田市立第一中学校

昨年に引き続き復興大会と銘打ち、宮城県と岩手県から選抜された24チーム(宮城県8チーム、岩手県16チーム)で開催した。

優勝 日詰剣道スポーツ少年団(紫波町)
二位 晨武館(花巻市)
三位 台原体振少年剣道部(仙台市)
宮古尚志館道場(宮古市)

岩手県1-3 愛媛県
先鋒 日野杉 一メメ 野 口
次鋒 藤 澤 一メ 児 島
中堅 姉 帯 一メ 西 原
副将 継 枝 一メ 樋 口
大将 槻 館 一メ 高 平

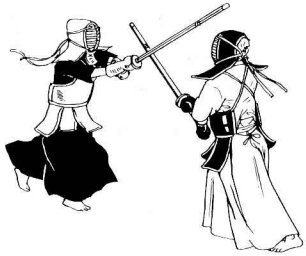
『評』

小中学生とも強化練習をして気合十分で試合に挑んだ。

小学生は相手の早く攻め上げる剣道にがまんして戦ったが、機会と思って出ていくところをねらわれた。相手と互角に攻め合い勝負どころとみたなら捨てて打

つことをより求めている。

中学生は先に一本を取って試合を有利に進めていたが、相手に先に取られた時にはより粘り強く戦い、取り返す精神力が大切と思う。勝っても負けても一本を取ることに試合が多く今後に期待を持てる内容であった。(菊池)



男子個人戦

日野杉 蓮 予選敗退

愛知犬塚

日野杉 反

山梨山本

犬塚 日野杉 山本

順位 1 2 2

女子個人戦

日野杉 瑠海 ベスト8 敢闘賞

鹿島徳田

新潟藤田

日野杉 ドド コド

徳田 藤田 日野杉 順位 1 2 2

(決勝トーナメント一回戦)

日野杉 植松(山形)

(決勝トーナメント二回戦)

日野杉 二神(愛媛)

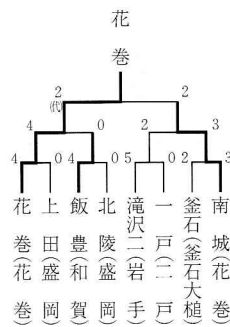
中学校

第61回中学校総合体育大会

●期日 平成26年7月18~19日

●会場 二戸市総合体育館

男子団体(47チーム ベスト8)



(決勝)

花巻2代12南陵

先鋒 桐野メー 白畑

次鋒 中田 延下佐藤(陽)

中堅 高橋 一メメ佐藤(夕)

副将 八重樫 伊藤

大将 山口メ 小原

延長 山口メ 佐藤(夕)

女子団体(50チーム ベスト8)



(決勝)

花巻3-1花巻北

先鋒 菅崎(旭) 石黒

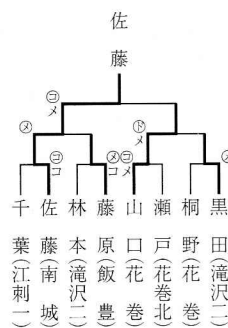
次鋒 菅崎舞 立花

中堅 小原メー 石川

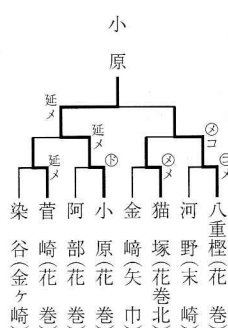
副将 阿部延メー 猫塚

大将 八重樫メー 高橋

男子個人(82名 ベスト8)



女子個人(76名 ベスト8)

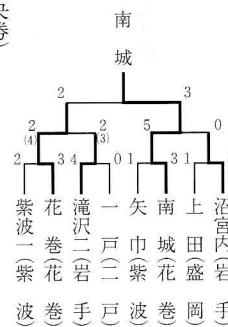


第34回岩手県中学校新人剣道大会

●期日 平成26年11月15~16日

●会場 岩手県営武道館

男子団体(46チーム ベスト8)



(決勝)

南陵3-2花巻

先鋒 白畑メー 鈴木

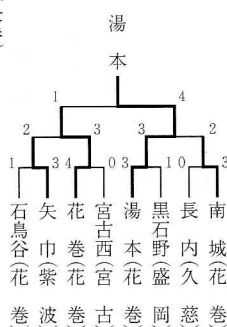
次鋒 千葉メー 菅崎

中堅 寺澤メー 藤森

副将 伊藤メー 桐野

大将 佐藤メー 桐野

女子団体(44チーム ベスト8)



(決勝)

湯本4-1花巻

先鋒 川村 菅崎(風)

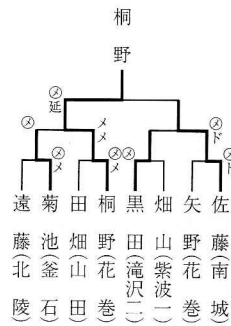
次鋒 駿河メー 宮澤

中堅 柵山(和) 菅崎(舞)

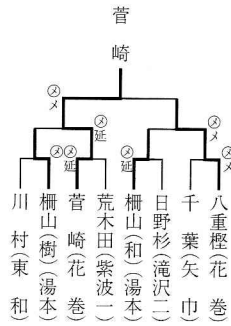
副将 佐藤メー 照井

大将 柵山(樹)ドメー 八重樫

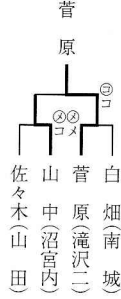
共通男子個人 (77名 ベスト8)



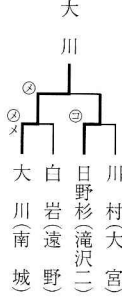
共通女子個人 (65名 ベスト8)



一年生男子個人 (25名 ベスト4)



一年生女子個人 (23名 ベスト4)

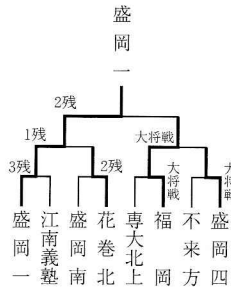


高等学校

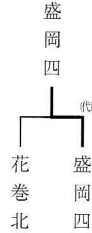
第46回高等学校選抜剣道大会

● 期日 平成26年6月11日
● 会場 岩手県営武道館

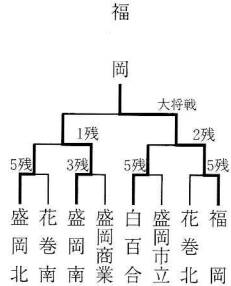
男子団体戦 (16校 ベスト8)



(三位決定戦)



女子団体戦 (16校 ベスト8)



(三位決定戦)



【個人表彰】

【五人抜き】

男子 盛岡 隆幸 (専大北上)

女子 伊藤 綾佳 (福岡)

吉田 瑞希 (盛岡北)

芳賀 舞実 (白百合)

【優秀賞】

男子 熊谷 賢治 (盛岡一)

佐藤 大地 (福岡)

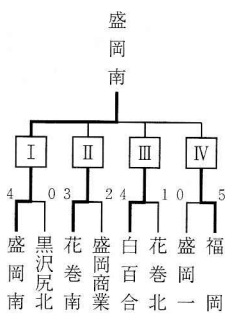
藤村 和輝 (盛岡四)

女子 阿部 楓 (福岡)

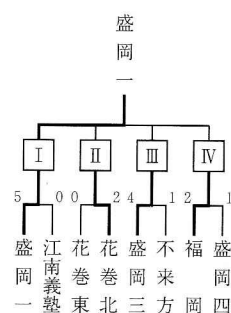
向井 祐佳 (盛岡南)

小林 美結 (盛岡南)

女子団体 (29校 ベスト8)



男子団体 (39校 ベスト8)



三人リードされたところから抜き返し優勝に導いた。

第66回高等学校総合体育大会

● 期日 平成26年5月20～29日
● 会場 岩手県営武道館

(決勝リーグ)

	I 盛岡一	II 花巻北	III 盛岡三	IV 福岡	勝者	順位
I 盛岡一	3	2	1	4	10	1
II 花巻北	4	3	2	1	9	2
III 盛岡三	1	2	3	4	8	3
IV 福岡	2	1	4	3	7	4

（決勝リーグ）

I 盛岡南	4	2	2	勝者	順位
II 花巻南	0	0	1	8	1
III 白百合	2	2	4	1	3
IV 福岡	3	5	0	8	3
				2	3

（決勝リーグ）

I 芳賀	0	0	1	勝者	順位
II 小林	2	2	1	1	3
III 吉田	0	2	0	1	1
IV 高野橋	1	0	0	1	3
				3	2

男子個人（295名 ベスト8）

藤澤	I	II	III	IV	勝者	順位
藤澤	②	延⑤	②	②	上（盛岡一）	
藤澤	藤	菊	猫	太	熊	横
藤澤	澤（盛岡一）	地（盛岡一）	塚（花巻北）	田（福岡）	谷（盛岡一）	田（花巻北）

第15回岩手総体記念
高等学校剣道錬成大会

- 期日 平成26年10月26日
- 会場 二戸市総合スポーツセンター

男子団体戦（79チーム ベスト8）

本庄第一	4	0	2	1	勝者	順位
本庄第一	1	0	1	1	東	
本庄第一	1	0	1	1	仙	
本庄第一	1	0	1	1	東	
本庄第一	1	0	1	1	仙	
本庄第一	1	0	1	1	東	
本庄第一	1	0	1	1	仙	
本庄第一	1	0	1	1	東	

（決勝）

福岡4-1盛岡一

先鋒	瀧澤（玲）	②メ平	浜
次鋒	小林②メ	藤	澤
中堅	瀧澤（寒）②コ	女	鹿
副将	梶 館②ド	小	原
大将	一 井ドメ②	村	上

女子団体戦（19チーム ベスト8）

盛岡南	2	0	4	0	勝者	順位
盛岡南	2	0	4	0	盛岡商業	
盛岡南	2	0	4	0	盛岡市立	
盛岡南	2	0	4	0	盛岡北	
盛岡南	2	0	4	0	盛岡第一	
盛岡南	2	0	4	0	盛岡南	
盛岡南	2	0	4	0	盛岡南	
盛岡南	2	0	4	0	盛岡南	

女子個人（171名 ベスト8）

芳賀	I	II	III	IV	勝者	順位
芳賀	②延②	②	②	②	高野橋（盛岡南）	
芳賀	阿	芳	高	伊	吉	向
芳賀	部（福岡）	小	橋	藤	田	島
芳賀	部（福岡）	林（盛岡南）	橋（盛岡南）	藤（福岡）	田（盛岡北）	島（白百合）

『評』
二年半後の岩手国体時3年生の生徒達が入学してきた今年度、高総体の在り方も大きく変わった。一つは、団体個人共に決勝リーグを導入である。二つ目に、個人戦の出場枠を各校8名と昨年度から倍増した。これに伴い、大会日程も2日間から3日間になった。
男子団体戦は、全国選抜予選を優勝し、本大会連覇が期待される盛岡第一高校と花巻北高校、福岡高校、盛岡第三の決勝リーグとなった。昨年のインターハイ選手・藤澤と村上を擁する盛岡第一が安定した戦いぶりで2年連続7回目の優勝を果たした。
男子個人戦も、盛岡第一の藤澤圭祐（3年）と村上洪（2年）が地力を発揮し結果を出した。
女子団体、全国選抜出場の盛岡北を国体候補選手の1年生を6名擁する盛岡南が予選リーグで撃破した。その勢いのまま決勝リーグに進出した盛岡南が、福岡、盛岡白百合、花巻南を僅差で破り5

年ぶり12回日の優勝を果たした。
女子個人戦は混戦となったが、小林美結（盛岡南・1年）が頂点に駆け上がった。二位は、勝ち数で3人が並んだが、本数差で吉田瑞希（盛岡北・3年）となった。

第57回県下高等学校新人剣道大会

- 期日 平成26年11月7～8日
- 会場 岩手県武道館

男子団体戦（34チーム ベスト8）

福岡	1	1	2	1	勝者	順位
福岡	1	1	2	1	盛岡南	
福岡	1	1	2	1	盛岡商業	
福岡	1	1	2	1	盛岡市立	
福岡	1	1	2	1	盛岡北	
福岡	1	1	2	1	盛岡第一	
福岡	1	1	2	1	盛岡南	
福岡	1	1	2	1	盛岡南	

盛岡南2-0白百合

○ 男子個人戦 (162名 ベスト8)

○ 女子個人戦 (101名 ベスト8)

[illegible]

男子団体戦は、福岡が決勝で盛岡第一を圧倒し優勝した。特にも、国体強化選手（1年生）の瀧澤・槻舘・一井が力を発揮し優勝に貢献した。

男子個人戦決勝は、村上洪（盛一二年）と久保田貴佳（宮古二年）で争われ

▼第66回県民体育大会

● 期日 平成26年6月29日
● 会場 二戸市総合体育館

○男子団体(29チームベスト8)

盛岡 A

1 1

2 0 3 1

2 2 3 1 1 4 2 2

宮古 A 花巻 A 二戸 B 盛岡 B 花巻 A 盛岡 A 北上 A 滝沢 A

盛岡 A 1 (代) - 1 花巻

○女子団体(14チーム ベスト4)

盛岡 B

0 1

1 0 1 0

盛岡 二 盛岡 花
A 戸 B A

盛岡B
1
|
0
盛岡A

先鋒	佐々木	米	滝村
中堅	西川	又	小笠原
大将	遠藤	米	長谷川

○ 男子25才以下（35名 ベスト4）

菅原 延ト
②メ
公菅小
尺原(推
推薦上
薦上

○ 男子25才～35才（45名）ベスト4

鈴
木

延メ ツ 延下

鈴 菊 古 早
木 池 館 坂
(推)(推)(推)(推)
(薦)(薦)(薦)(薦)

○ 男子35才～45才 (48名) ベスト4

中
村

菅 中 菊 中
崎 瀬 池 村
(推) (推) (遠) (推)
薦 薦 野 薦

○ 男子45才～55才（47名）ベスト4

遠藤
田小赤
村原寄
(官北推
古上薦)

○ 男子55才以上（27名）ベスト4

川邊

延子

川邊北上

小野寺(金ヶ崎)

藤田(花巻)

佐々木(推薦)

○ 女子30才以下 (28名) ベスト4

岡崎

岡崎(推薦)

藤澤(推薦)

滝村(推薦)

金田(宮古)

○女子30才～40才（14名 ベスト4）

佐藤

下

迷々木(花)卷

佐々木(花)卷

西川(盛)岡

佐藤(花)卷

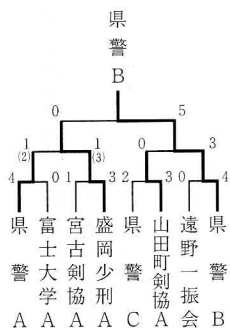
○ 女子40才以上（26名 ベスト4）

千
葉
②
延延
コメ
遠藤(推薦)
千葉(推薦)
長谷川(推薦)
佐々木(軽米)

第63回岩手県下剣道選手権大会

● 期日 平成26年7月26、27日
● 会場 岩手県営武道館

男子団体 (53チーム ベスト8)

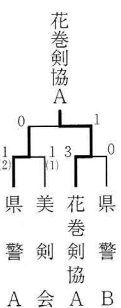


(決勝)

県警 B 5-0 盛岡少刑 A

先鋒 菅 原 千 葉
次鋒 早 坂 櫻 井
中堅 藤 田 ツ 植 田
副将 村 上 メ コ 青 柳
大将 鈴 木 コ 伊 藤

女子団体 (27チーム ベスト4)



(決勝)

花巻剣協 A 1-0 県警 A

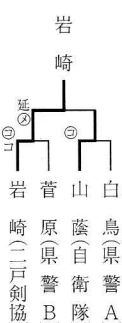
先鋒 伊 藤 佐 々 木
中堅 千 葉 滝 村
大将 継 枝 小 原

個人戦

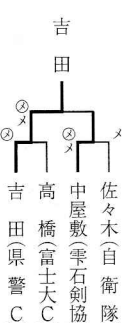
六段以上 (43名 ベスト4)



四、五段の部 (81名 ベスト4)



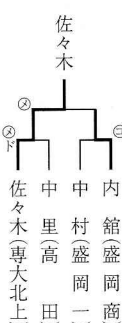
三段以下 (53名 ベスト4)



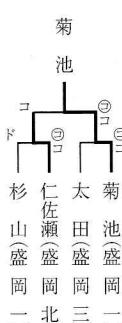
女子 (70名 ベスト4)



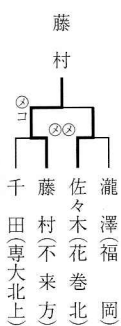
高校男子初段以下 (34名 ベスト4)



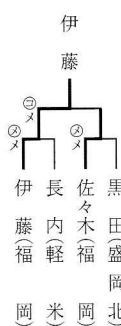
高校女子初段以下 (23名 ベスト4)



高校男子二段以上 (59名 ベスト4)



高校女子二段以上 (43名 ベスト4)

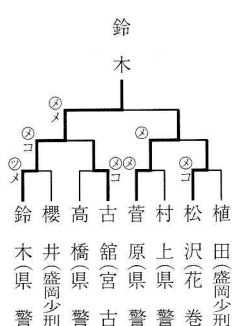


平成26年度

全日本剣道選手権大会岩手県予選

● 期日 平成26年8月30日
● 会場 岩手県営武道館

鈴木次彦六段が二連覇3回目の優勝をした。



第62回全日本都道府県対抗 剣道優勝大会

● 期日 平成26年4月29日
● 会場 大阪市中央体育館

先鋒 (高校生)

石 黒 孝 明

次鋒 (大学生)

坂 本 隆 磨

五将 (18歳以上35歳未満)

植 田 康 慎

中堅 (教員)

古 館 将

三将 (警察官)

鈴 木 次 彦

副将 (35歳以上)

八 重 樫 龍 士

大将 (50歳以上教士七段以上)

下 川 祐 造

(2回戦)

岩手 2-3 徳島

石 黒 大 城

坂 本 白 木

植 田 住 友

古 館 林

鈴木 大 條

八 重 樫 前 田

下 川 平 野

▼第56回東北・北海道対抗剣道大会

●期日 平成26年7月13日
●会場 仙台市青葉体育館

女子団体

東北軍 3-2 北海道軍
副将 千葉実央 ① ② 太田洋子

男子団体

東北軍 16-11 北海道軍
次鋒 古館 将 ① ② ③ 後木
27将 岩崎龍一郎 ① ② 澁谷
16将 鈴木 次彦 ① ② ③ 溝渕
14将 中瀬 雅英 ① ② ③ 中田
副将 赤寄 竜 ① ② ③ ④ 原

選抜個人戦(12選手)

鈴木 次彦 (一回戦)

▼第6回全国都道府県対抗

女子剣道優勝大会

●期日 平成26年7月19日
●会場 日本武道館

先鋒(高校生) 小林 美結
次鋒(大学生) 岡崎 千尋
中堅(18歳以上35歳未満) 青柳 彩子

副将 (35歳以上45歳未満)
千葉 実央

大将 (45歳以上)
長谷川 まゆみ

(一回戦)

岩手 0-4 長崎
先鋒 小林 ① ② ③ 進藤
次鋒 岡崎 ① ② 増田
中堅 青柳 ① ② ③ 原口
副将 千葉 ① ② ③ 松島
大将 長谷川 ① ② ③ 牧山

▼第41回東北総合体育大会

●期日 平成26年8月23日
●会場 二本松市城山総合体育館

成年男子 二敗
成年女子 一勝三敗
少年男子 一勝四敗
少年女子 五敗

○成年男子の部

監督 赤寄 竜一
先鋒 菅原 一真
次鋒 古館 将
中堅 中瀬 雅英
副将 赤寄 竜一
大将 佐々木 良博

○成年女子の部

監督 長谷川 まゆみ
先鋒 岡崎 千尋
中堅 中村 優子
大将 長谷川 まゆみ

○少年男子

監督 青木 貞志
先鋒 村上 洪
次鋒 石黒 孝明
中堅 佐藤 大地
副将 熊谷 賢治
大将 藤澤 圭祐

○少年女子

監督 菅崎 豪
先鋒 阿部 なるみ
次鋒 瀬戸 若葉
中堅 小林 美結
副将 阿部 楓
大将 高野 香恋

▼第53回全日本女子剣道選手権大会

●期日 平成26年9月7日
●会場 兵庫県立武道館

(一回戦)
藤澤 琴日 ① 本部(沖繩)

(一回戦)

藤澤 琴日 ① ② 川越(兵庫)

▼第60回全日本東西対抗剣道大会

●期日 平成26年9月21日
●会場 島根県立浜山体育館

東軍

20将 青木 貞志 ① ② 延

① ② 松尾祐一(島根)

▼第69回国民体育大会

●期日 平成26年10月20日
●会場 長崎県五島市 中央公園市民体育館

○成年男子

先鋒 菅原 一真
次鋒 古館 将
中堅 中瀬 雅英
副将 赤寄 竜一
大将 佐々木 良博

(一回戦)

岩手 2-3 兵庫
先鋒 菅原 ① 樋口
次鋒 古館 ① ② 網代
中堅 中瀬 ① ② 河野
副将 赤寄 ① ② 黒木
大将 佐々木 ① ② 内濱

▼第62回全日本剣道選手権大会

・期日 平成26年11月3日
・会場 日本武道館

(一回戦)

鈴木次彦 1②③竹ノ内佑也(福岡)
優勝者は竹ノ内選手。

▼講習会

▼全剣連講習会

◎第49回東日本剣道中央講習会

・期日 平成26年4月5～6日
・会場 東京スポーツ文化館
野崎 潔
照井 悦信

県剣連伝達講習会を4月19日県営武道館で実施。145名参加。

◎第52回剣道中堅剣士講習会

・期日 平成26年5月21～25日
・会場 奈良市中央武道場
及川 渉

◎第19回女子剣道審判講習会

・期日 平成26年5月17～18日
・会場 東京スポーツ文化館

◎第13回剣道講師要員(指導法)講習会

中村 優子
千葉 実央
長谷川 まゆみ
・期日 平成26年6月14～15日
・会場 滋賀県立武道館
西田 裕

▼2014年日露武道交流年

ロシア連邦派遣日本武道代表団

参加報告

・期日 平成26年11月5～12日

団長・高村正彦、副団長・山下康裕
(現代武道9団体・古武道3団体) 以下
総勢75名
全剣連派遣 鈴木康夫(和歌山)・吉崎
勝(福島)・佐藤信秀(長崎)・渡邊恵(島
根)・中村充(千葉)・小笠原宏志(岩手)
6名

◎武道文化セミナー
11月7日
会場ーロシア国立体育スポーツ青年観
光大学講堂

観覧予定者・約500名(日本語を学ぶ学
生及び日本文化に興味の
ある学生等)

・講演 山下康裕
・各道小演武(5分程度)
剣道は基本の打突を紹介後、切り返
し・打ち込み稽古等を披露。小演武は講
堂のステージだったため狭く、各道とも
縮小しての演武だったが、学生の眼差し
は真剣で拍手も盛大だった。

11月8日

◎日本武道演武会

会場ールジニキ・オリンピックコンプ
レックス
観客人数・約五千人
一三・〇〇～一六・五〇(各道約8分)

剣道は鈴木範士と小笠原で剣道形5
本。佐藤教士と渡邊七段で基本の技。吉
崎教士と中村七段で稽古をそれぞれ披露。
演武開始直後ブーチン大統領も到着。高
村団長、山下副団長と歓談しながら、各
道の演武に盛んに拍手を送る姿が見られ
た。
各武道の演武が8分程度で短時間の演
武だったが、五千人の観客が集まり日本
や日本武道に対する関心の高さがうかが
えた。



11月9日

◎モスクワ武道連盟との稽古会

九・〇〇～一五・三〇
モスクワ武道連盟約50人(初心者から
四・五段まで)と交流稽古会

午前は希望により日本剣道形の指導。
午後は技術指導の後、稽古を行い終了し
た。

全員熱心に取り組み、実力は上位でも
五段程度であったが剣道に対する取り組
みが真摯で一生懸命であった。

(小笠原 記)

▼夢想寿会

◎第43回岩手県剣道連盟夢想寿会総会

○期日 平成26年5月17日
○会場 江刺西体育館

第43回夢想寿会総会が奥州剣道協会の協力を得て、平成26年5月17日(土)午前11時から奥州市江刺区にある江刺西体育館で開催された。岩手県剣道連盟会長菅崎吉雄氏、同理事長小笠原宏志氏参加のもと年々増加してきた会員42名の参加があった。



日黒大作範士八段をお迎えして 平成26年5月17日 於奥州市江刺西体育館

総会後は引き続き、範士八段目黒大作氏の日本剣道形の講習会並びに錬成会を行った。これはいきいき岩手支援財団の助成金を受けての研修であり、昨年の『木刀による剣道基本技稽古法』に引き続き行われた。単に総会後の錬成会だけでなくさらに剣道を高めようという会員の希望を受けて行われた。奥州地域の高校生、先生方、夢想寿会に関心を寄せる会員外の剣道家も講義や錬成会に参加した。

会員の楽しみの一つである懇親会はみどりの郷に場を移し、33名という大勢のにぎやかな中にも真剣な剣道談義で盛り上がり楽しいひと時を過ごし、大いに英気を養った。

◎第26回岩手県民長寿体育祭剣道交流大会

いわてネンリンピック

○期日 平成26年8月24日
○会場 岩手県営武道館

いわてねんりんピックも活気を増し、生涯剣道をめざす方々が増えて来た。今年には37名がエントリーした。これは長崎で開かれるねんりんピック2015の選手選考の参考にされる。

(70歳以上の部)

優勝 及川 勝義
準優勝 鎌田 圭悦

第三位 渡邊 智昭
第三位 金澤 龍一

(59歳以上～69歳の部)

優勝 菊池 長悦
準優勝 田口 亨
第三位 中村 宏
第三位 伊藤 洋一

◎第3回夢想寿会・小学生との剣道交流錬成会

○期日 平成26年10月19日
○会場 江刺西体育館

(公財)いきいき岩手支援財団(岩手健康福祉基金)の助成金を受けて、一昨年の遠野市、昨年の宮古市に引き続き今年度は奥州剣道協会の多大な協力のもと第三回少年剣士と夢想寿会の剣道交流錬成会を開催した。交通の便もよく県内29スポーツ少年団から194名の少年・少女剣士が参加し、まずは『木刀による剣道基本技稽古法』の講習があった。これは前もって研修を受けた夢想寿会の先生方が講師となって講習した。その後、3人勝抜き戦が行われ、たくさんの勝抜き者がでた。今後の活躍が期待される。

◎第27回全国健康福祉祭とちぎ大会

ねんりんピック栃木2014大会

平成26年10月4日(土)～7日(火)まで
小山市で開催された。熊本大会の強化練習に始まった稽古会も高知大会にむけては毎週の稽古会になった。

毎週水曜日花巻市立武徳殿で稽古に励み、全員一丸で優勝を目指した。第3回岩手で開催されたねんりんピックの優勝以来決勝トーナメントに進むことができなかった岩手チームであったが24年ぶりでリンク戦を制し決勝トーナメントに上がることができた。残念ながら地元栃木チームに当たり借しくも勝利を得ることができた。

監督兼選手 古濱久美子
先鋒 欠端 學
次鋒 一戸 信一
中堅 藤田 恒夫
副将 金澤 龍一
大将 渡邊 智昭
一試合日 神戸市1対2岩手県
二試合日 岩手県3対1徳島県
決勝トーナメント 栃木県B3対2岩手県

生涯剣道をめざし、充実した夢想寿会にするべく来年度も取り組んでいきたい。なお、毎水曜日夜巻市武徳殿で1時から行われる稽古が定着し、毎回多数の参加者があり、充実した稽古が行われている。時間の許す方は稽古にご参加ください。

(古濱 記)

▼女子部

◎第23回岩手県成年女子合同稽古会

(女子剣道研修会)

・期日 平成26年12月7日

・会場 岩手県営武道館

女子合同稽古会(研修会)、回を重ねて今年で23回となりました。

今年は当初の日程での(12月6日)会場がとれなかったことで、12月7日に変更した関係から、段審査や千葉周作顕彰大会など行事が重なり、参加者の少ない(約30人)研修会になりましたが、各地区から参加していただき、充実した稽古会ができました。

研修項目として今年は技の練習を中心に、出頭や下がるところ等機会をとらえて仕掛ける練習をしました。

その後約一時間回り稽古とお互いの稽古を行いました。

稽古後の交流会の話合いの中でいろいろな意見が出され、女子の行事について参加者が限られたり連絡が不徹底だったり、また会場の持ち回り等いろいろ改善しなければならぬ点が話し合われ、皆さんで今後検討していくことにしました。

又、今年は5月に小原郁美さんが、1月に煙山美和さん、継枝郁美さん、大

久保知子さん佐々木早苗さんの5人が六段に合格され、更には佐々木敦美さんが七段に見事合格。集まった皆さんで記念品を贈りお祝いをしました。今年の合格で、岩手の六・七段合計23人になりました。

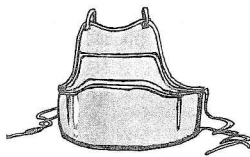
来年も更に昇段者が増えまた皆でお祝いをし、喜びを分かち合えればと思います。

多くの女性剣道愛好者が稽古を通じて交流し、楽しみながら剣道を続けていくよう、みんなで頑張っていきたいと思っています。

本県女子六段・七段が23名(長谷川・高嶋・佐々木敦美・大谷・柳村・及川・西田・高橋・荒田・滝村・杉田・中村・遠藤・塚本・千葉・古濱・伊藤・小笠原・小原・継枝・大久保・佐々木早苗・煙山)。東北女子では一番多い人数です。

この稽古会(研修会)を続けていくことで、このような成果が必ず出てくると信じ、継続していきたいと考えます。

(大谷)



▼学剣連

◎第56回全国教職員剣道大会結果報告

平成26年5月17日(土)岩手県営武道館に

おいて、総会に続き、全国教職員剣道大会の岩手県予選会が行われ、団体戦の選手として大将(兼監督)―大向廣、副将―赤崎竜一、中堅―古館将、次鋒―小菅直人、先鋒―松沢航の6名が決定した。また、個人戦は、高・大・教委の部―古館将、幼・義務教育の部―加藤宗一郎、女子の部―金田一裕美が選手に決定した。なお、遠藤岳先生が帯同審判として同行した。

◎第56回全国教職員剣道大会平成26年8月10日(日)香川県高松市高松総合体育館で行われました。戦績は次の通りです。

団体戦

(一回戦)

岩手県1―2三重県

先鋒 松 沢 ② ― 伊 藤
次鋒 小 菅 ③ ― 西 村
中堅 古 館 ③ ― 山 下
副将 赤 崎 ② ― ② 玉 置
大将 大 向 ① ― ② 竹 内

個人戦

高・大・教委の部

二回戦

古館 将 ② ― 鵜城紳太郎(石川)

三回戦

古館 将 ① ― ② 山崎喬暁(香川)

幼・義務教育の部

二回戦

加藤宗一郎 ― ② 友利浩介(沖縄)

女子の部

一回戦

金田一裕美 ② ― 小口祐希枝(長野)

二回戦

金田一裕美 ― 延 ② 佐川育美(広島)

(菊池記)

▼居合道

平成26年度居合道部の活動は以下の通りです。

○第9回全国居合道さくらんぼ大会

(6月29日 村山市体育館)

段外の部

優勝 鈴木亜央也(大宮中学校)
3位 藤原 真也(飯岡中学校)
3位 藤原 瑚乃香(飯岡中学校)

○ 東北地区居合道審判講習会

〔8月30日〕

つなぎ地区活動センター

○ 居合道高段位受審者講習会

〔8月31日〕 盛岡地区勤労者
共同福祉センター

○ 第41回居合道中央講習会

〔9月6～7日〕

京都市武道センター

受講者 軍司俊道・三浦由紀夫

○ 第44回東北居合道大会

〔9月14日〕 雫石総合運動公園

監督 三浦加谷子

三段の部

第三位 佐々木 淳

七段の部

優勝 小野 順

○ 第49回全日本居合道大会

〔10月25日〕 福島県営

あづま総合体育館

監督 軍司 俊道

五段の部 軍司 尚宏(二回戦)

六段の部 柴田 裕幸(二回戦)

七段の部 三浦由紀夫(一回戦)

○ 大会結果

☆第40回県下居合道大会

〔5月18日〕 盛岡市立武道館

◇ 小学男子4年以下の部

一位・中村 修

二位・田沼 直剛

三位・館澤 康介

◇ 小学男子5・6年の部

一位・中村 省吾

二位・浅沼 昇輔

三位・鈴木 亮星

三位・高橋 佳輝

敢闘・對馬 丈

◇ 小学女子の部

一位・鈴木亜也星

二位・浅沼 侑希

三位・鈴木亜也葉

◇ 中学男子無段の部

一位・佐藤 穂高

二位・福島 滉太

三位・藤原 真也

三位・金澤 孟

◇ 中学男子初・二段の部

一位・小野 誠司

二位・吉田 匠二

三位・高橋 旺雅

三位・田村 濡士

◇ 中学女子無・初段の部

一位・藤原瑚乃香

二位・藤原なな香

三位・小野寺花望
三位・熊谷 希

◇ 高校男子無段の部

一位・土橋 寛己

二位・上村 雄太

三位・向井 士郎

三位・遠藤 誠也

◇ 高校男子二段の部

一位・宮崎 明裕

二位・関口 侑

三位・村山 慧

三位・辻山 廉

◇ 高校女子の部

一位・佐藤 瑞穂

二位・小森 芽依

三位・福田亜寿美

三位・武田 真衣

◇ 大学の部

一位・館崎恵理子

二位・菊池 雅樹

三位・本間 史郎

◇ 初・二段の部

一位・村上 大輔

二位・林 早苗

三位・長嶺 泰弘

三位・佐藤奈保子

◇ 三段の部

一位・佐々木 淳

二位・三浦 尚子

三位・藤野 奈美

◇ 四段の部

一位・齋藤 学

二位・佐々木健也

三位・福原 和哉

三位・糸川 拓真

◇ 五段の部

一位・軍司 尚宏

二位・藤原 伸哉

三位・神 牧雄

三位・川村 正文

◇ 六段の部

一位・柴田 裕幸

▼ 杖道

○ 杖道地区(東京)講習会

平成26年1月18日(土)～19日(日)

江戸川区スポーツセンター(東京都)

参加者・8名

○ 岩手県剣道連盟杖道部会連絡会議(総会)

平成26年3月2日(土)

市立武道館(盛岡市)

参加者・10名

○ 杖道(宮城)講習会

平成26年3月8日(土)～9日(日)

宮城県武道館(仙台市)

参加者・10名

○ 東北地区杖道講習会

平成26年5月24日(土)～25日(日)
青森県武道館(青森県弘前市)
参加者…15名

○ 杖道(中央)講習会

平成26年5月31日(土)～6月1日(日)
日本武道館研修センター(勝浦市)
参加者…2名

○ 宮城県杖道講習会

平成26年6月26日(土)～27日(日)
宮城県武道館(仙台市)
参加者…7名

四、五段審査会

合格者…五段2名

○ 第1回岩手県下杖道講習会

(兼伝達講習会)

平成26年7月6日(日)
市立武道館(盛岡市)
参加者…31名

三段以下審査会

合格者…初段2名、二段1名

○ 杖道(山形)講習会

平成26年7月19日(土)～20日(日)
東根小体育館(東根市)
参加者…2名

四、五段審査会

合格者…四段1名、五段2名

○ 杖道(愛知)講習会

平成26年8月22日(金)～24日(日)
スカイホール豊田(愛知豊田市)
参加者…2名

六、七段審査会

合格者…六段2名

○ 第41回全日本杖道大会

平成26年10月5日(土)
巣鴨学園体育館(東京都)
参加者…4名

○ 第2回岩手県下杖道講習会

平成26年11月1日(土)～2日(日)
つなぎ地区活動センター体育館
参加者…25名

○ 杖道「称号」審査会

平成26年11月8日(土)
弘済会館(東京都)
合格者…教士1名

○ 杖道(山形)講習会

平成26年11月19日(土)～20日(日)
東根小体育館(東根市)
参加者…3名

○ 杖道地区(東京)講習会

平成27年1月17日(土)～18日(日)
江戸川区スポーツセンター(東京都)
参加者…7名

○ 杖道(宮城)講習会

平成26年3月7日(土)～8日(日)
宮城県武道館(仙台市)
参加者…6名

▼ 国体選手強化の取り組みと現状について

71岩手国体強化委員長 西田 裕

はじめに、日頃より71岩手国体選手強化事業につきまして、県剣道連盟をはじめ関係各位の多大なるご高配とご支援を賜り、衷心より深く感謝申し上げます。

さて、平成二十五年、強化委員会発足と共に、本格的に始動した強化策は、当時の中学二年生を核としたいわゆるターゲットエイジの中から、有望な選手を発掘し、育成、強化することを当面の目標として、アドバイザリーコーチ招聘事業と併せて開始いたしました。

以来、そのアドバイザリーコーチに就任された亀井徹範士には、遠方より足しげくご来県いただき、懇切丁寧なご指導を賜りながら現在に至っております。

強化の最も重要な柱となる優秀指導者招聘事業においては、亀井範士の幅広い人脈によるお力添えもあり、山崎尚、石田利也、宮崎正裕先生をはじめ、高鍋

進、鷹見由紀子、山本真理子選手等、全国に名立たる指導者や選手にもお越しいただくなど、回を重ねるごとに、密度の濃い充実した強化を展開しております。

引き続き亀井範士には、本強化事業のため多方面にわたりご尽力いただけるものと、大きな期待を寄せているところです。

また、二本目の大きな柱となる遠征事業も並行して進めており、主なところは、少年が五月に長崎、八月に京都、成年男子が長崎国体に合わせ、熊本遠征を実施し、その他、各種錬成大会や合同稽古会などにも可能な限り参加してまいりました。近いところでは、今年二月に少年女子を、質の高い稽古で知られる大阪体育大学の寒稽古に派遣しております。

県外遠征は、特に費用がかさむことや、受け入れ先の問題など困難な面も多々有りますが、選手と指導者が、全国のレベルを肌で感じることで、得難い機会となりますので予定事業以外でも、その都度迅速に対応できるよう検討していきたいと考えております。

一方、これら強化策による成果として、目に見える収穫は何かと問われれば、これまで多くの時間と経費を投資して行なってきた様々な事業とは裏腹に、胸を張って答えられるものは、皆無であると言わざるを得ません。費用対効果が最も期待できる種別として、軸足を置いて強化に取り組んでいる少年男女ですら、成年女子と同様、国体ブロック予選においても、通過はおろか下位争いに低

迷しているという非常に苦しい状況にあります。

特にも、一昨年の東京国体において、比較的自信をもって臨んだ成年男子さえもが、初戦で惨敗するという厳しい現実を目の当たりにし、強化担当者として暗澹たる思いを禁じませんでした。

本格的強化が緒については2年あまり、特に東京国体以降は確たる手応えを得られないまま、強化指導の先生がたと共に、暗中模索しながらの強化を進めてまいりましたが、昨年の長崎国体のこと、成年男子が初戦で前年3位の強豪兵庫県を、結果逆転負けを喫するも、もう一步のところまで追い詰めた健闘ぶりは、先の見えない低迷にあえぐ中、一筋の光明を見た感があります。

このように乏しい成果のなかにも、少しずつですが4種別それぞれに明るいきざしが見え始めており、開催県としての前途をすべて悲観的に展望しているばかりではありません。

例えば、最も強化が困難といわれる成年男子では、高校時代インターハイ個人を制し、国士館大学主将を務めた菅野隆介君が先鋒候補として、また、大学、実業団で活躍し民間人として唯一世界選手権に出場した小田口享弘君が中堅候補として、本年度より新たに参入することとなりました。

輝かしい実績とキャリアを持つ、二人の頼もしい選手が、総合力向上の起爆剤となってくれることを強く願っております。

す。

成年女子は、強化指導担当の長谷川先生を中心に結束良く、恵まれない稽古環境にもめげず、日頃から自主的に稽古会や錬成会に参加するなど熱心に取り組んでおり、なにより選手個々の国体に対する意識の高さには目をみはるものがあります。

少年男女についても、赤寄先生を中心に青木、菅崎の両先生が、自ら体を張っての厳しい稽古で選手を鍛え抜き、高体連と連携しながら一枚岩となって強化に没頭しており、亀井範士をして「見るたびに骨太になっている」と言わしめるほど、日々目ざましく着実に進化しているところです。

歴史的に剣道そのものの下地が脆弱な本県にとって、先催県のように総合優勝を勝ち取るためには、クリアしなければならぬ課題が山積しており、至難の業であることは明白なる事実です。しかし、本強化策を質、量ともに、これまでよりはるかに高い次元のレベルまで引き上げ、「チーム岩手」の態勢で丸となつて取り組んでいけば、決して越えられない壁ではないと確信しております。

泣いても笑ってもあと一年半弱、将来の岩手県剣道界発展のためにも、この71岩手国体を、将に「五十年に一度しかない千載一遇の好機」と位置づけ、是が非でも成し遂げなければなりません。

そのために、私自身、今一度気を引き締め、本事業の完遂を使命として、非力

ながら最善を尽くす所存です。

おわりに、本紙面をお借りし、今年度の重点目標と年間予定表を掲載いたしますので、ご一覽のうえご理解をいただき、さらなるご指導・鞭撻を賜りますようお願いいたします。

△二十七年国体強化重点目標△

(1)少年男女特別強化錬成会の開催

▽四月一日～二日、花巻市総合体育館において実施▽強豪チーム招聘事業（九州学院高校・八代白百合学園高校）は、従来どおり実施する▽今年度は、小牛田農林高校も招いての錬成会とする▽県内中高生と指導者にも見学、応援を要請する。

(2)強化合宿（兼アドバイザリーコーチ講習会）

▽年間十三回を予定、うち、沿岸地区二回、県南地区一回、県北地区一回程度実施したい▽地域剣道の普及発展と交流および、アドバイザリーコーチ指導内容の伝達を目標とする▽国体機運の盛り上げおよび、岩手国体PR活動の一端としたい。

(3)強化遠征

▽強豪県と練習試合や稽古を重ねること、選手に自信と意欲を持たせることを目標とする▽全国各地の錬成会、大学合宿、大会等には、予定事業以外にも積極的に参加する方向で検討する▽今年度は、福島、岐阜、栃木、和歌山、宮城、岡山、愛知、長崎、京都に遠征予定。

(4)強化選手稽古会

▽剣連の月例稽古とは異なる趣旨で、月一回金曜日に年十二回実施の予定▽剣連指定強化選手および、71岩手国体指定強化選手は四種別全員の参加を義務付ける▽剣連強化委員、県警機動隊特練部員にも参加を依頼する▽毎週一回程度、年三十五回、71岩手国体指定強化成年男女選手による特別訓練を橋市道場で実施の予定▽但し、自費参加とする。

(5)東北総体（二戸市開催）応援態勢

▽地元大応援団を結成し、地の利を生かしてブロック予選の通過を目指したい▽県内、中学、高校剣道部員を動員して、組織だった応援を展開する▽盛岡地区、県南地区、沿岸地区の生徒は、大型バスチャーターによる輸送を検討。

(6)国体開催一年前イベントの開催

▽九月十九日、二戸市総合スポーツセンターおよびシビックセンターにて実施予定▽実施内容は、全剣連役員、国体審判員を招いての講演と講習会及び稽古会を予定▽県内の中学、高校生剣道部員、一般剣道愛好家等、幅広く参加するイベントにしたい。

(7)岩手国体強化選手の絞り込み

▽少年、成年共、六月中頃、現在の強化指定選手を中心に、男女それぞれA指定、B指定の二組に選別する▽六月以降の強化事業は、A、Bの選手を目的に応じ、それぞれ随時召集して実施する。

27年度 岩手県剣道連盟 年間行事 (71岩手国体選手強化) 予定表

4 月		12 金	★強化選手稽古会2：県武大	11 火	■学剣連審査会：県武大 ▲71指定特別訓練10	16 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(8) 少年・成年(～18日)：一戸町	7 木	
1 水	■国体強化事業 少年強豪チーム招聘練習会 九州学院・八代白百合学園 (花巻総合体育館アネックス)	13 土	■東北合同稽古会(13日)：宮城 ■第59回県道場少年剣道大会 (13日)県道場主催：県武大	15 土	■国体強化会合(5) 少年・成年(～16日)：岩手町	17 土	■第50回全日本居合道大会 (18日)：福岡県	8 金	■国体強化会合(11) (～9日)少年・成年：県武剣
2 木	■東日本中央講習会(～5日) ■東北合同稽古会(4日)：福島市	14 日	■第54回剣道杯争奪 県下少年剣道大会 (14日)県剣道主催：県武大 ★月例稽古会③(15日)：北上市	16 日		18 日		9 土	▲71指定特別訓練25 成年男女：橋市道場
4 土	■都道府県選手遠征(5日)：福島市	15 月	■中堅剣士講習会(～21日)：奈良市	21 金	★強化選手稽古会4：未定	22 木	▲71指定特別訓練16 成年男女：橋市道場	15 金	■剣道六段審査会(15日)：東京
5 日	▲71指定特別訓練1 成年男女：橋市道場	18 木		22 土	■剣道七段審査会：仙台市 ■全国中学校総体 (22日～23日)：秋田市	24 土	■東北女子稽古会：大野町	16 土	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(11) 少年・成年(～17日)：岩手町
9 木	■小学生強化練習会 (～12日)：県武剣	19 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(3) 少年・成年(～21日)：二戸市	23 日	■剣道六段審査会：仙台市	25 日	■お通杯女子剣道大会：岡山県	17 日	★東北剣道会議：花巻市
11 土	■審査会1(12日)：盛岡市武道館	20 土		25 火	■アドバイザーコーチ指導 東北総体調整会合 (25日～28日)：一戸町武道場	29 木	▲71指定特別訓練17 成年男女：橋市道場	21 木	▲71指定特別訓練26 成年男女：橋市道場
12 日	▲71指定特別訓練2 成年男女：橋市道場	21 日	▲71指定特別訓練7 成年男女：橋市道場	26 水	■東北総体剣道競技 (兼：国体リハーサル) ＜和歌山国体 東北地区ブロック予選＞ (29日)：二戸市	31 土	★強化選手稽古会6：県武剣	26 火	▲71指定特別訓練27 成年男女：橋市道場
16 木	■県剣道講習会：県武大	23 火	■居合道六・七段審査(26日)：愛知県	27 木		11 月		29 金	★強化選手稽古会9：未定
18 土	■全日本八段選抜大会：名古屋	26 金		28 金		3 火	■第63回全日本剣道選手権大会 ■第42回スボ少剣道大会：北上市	30 土	■都道府県予選会：盛岡市武 ★選手選考・強化委員会
19 日	■全日本八段選抜大会：名古屋	27 土	■第58回 東北高校剣道選手権大会 (27日～28日)：弘前市青森県武	29 土	■剣道七段審査会(29日)：福岡市	6 金	■高校新人剣道大会 (～7日)：花巻市	2 月	
20 月	★月例稽古会①：県武剣	28 日		30 日	■剣道六段審査会：福岡市	7 土	■居合道六・七段審査会：東京都	4 木	▲71指定特別訓練28 成年男女：橋市道場
24 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(1) 少年・成年(～26日)：県武剣	7 月		9 月		8 日	■審査会4：久慈市	11 木	▲71指定特別訓練29 成年男女：橋市道場
25 土	★代議員総会 (25日)：体協会議室	1 水		3 木	▲71指定特別訓練11 成年男女：橋市道場	12 木	▲71指定特別訓練18 成年男女：橋市道場	12 金	★強化選手稽古会10：県武大
26 日	■第60回都道府県対抗：大崎市 ■剣道六段審査会：京都市	2 木	▲71指定特別訓練8 成年男女：橋市道場	5 土	■全日本県予選会：二戸 ■県下段別選手権大会：二戸	14 土	■中学校新人剣道大会 (～15日)：？	13 土	■東北高校選抜大会：花巻市
29 水	■第67回 県民体育大会：県武大	4 土	■東北北海道二県競合会：大館市	6 日	■第61回東西対抗剣道大会：熊本 ■審査会2：奥州市	15 日	■剣道七段審査会(14日)：名古屋 ■剣道六段審査会(15日)：名古屋	16 火	▲71指定特別訓練30 成年男女：橋市道場
30 木	■剣道七段審査会：京都市	5 日	■第67回 県民体育大会：県武大	8 火	▲71指定特別訓練12 成年男女：橋市道場	16 月	★月例稽古会⑦：県武剣	19 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(12) 少年・成年(～17日)：岩手町
5 月		7 火	▲71指定特別訓練9 成年男女：橋市道場	12 土	全剣道講習会	17 火	▲71指定特別訓練19 成年男女：橋市道場	20 土	▲71指定特別訓練31 成年男女：橋市道場
1 金	■剣道八段審査会：京都市	10 金	■居合道六・七段審査会：鳥取県 ■アドバイザーコーチ指導 成年強化遠征 1(～12日)：岐阜 ■第67回東北北海道対抗剣道大会 (12日)：札幌	13 日	■第54回 全日本女子選手権：姫路市	20 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(9)少年・成年 (～22日)：釜石市・遠野市	21 日	
2 土	■剣道八段審査会：京都市	11 土	■小学生強化練習会(12日)：？	14 月	★月例稽古会⑤：県武剣	21 土	■審査会5(22日)：釜石市	23 火	▲71指定特別訓練32 成年男女：橋市道場
3 日	■林道・居合道八段審査 (3日)：京都市	12 日	■国体強化会合(4) 少年(17日～19日)：二戸 ■第70回都道府県女子剣道大会 (18日)：日本武道館	15 火	▲71指定特別訓練13 成年男女：橋市道場	22 日		27 土	★強化選手稽古会11：盛岡
4 月	■第111回全日本剣道選手権大会 (2日～5日)：京都市	17 金	■国体強化会合(4) 少年(17日～19日)：二戸 ■第70回都道府県女子剣道大会 (18日)：日本武道館	18 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(6) 少年・成年(～20日)：二戸市	24 火	■剣道六段審査会：日本武道館	3 月	
5 火	■国体少年強化選手遠征 (2日～6日)：鳥取市	18 土	■県中学校総体 (18日～19日)：北上市	19 土	■国体一年前行事 (19日)：二戸市シビックセンター ■東北居合道大会(20日)：名古屋市	25 水	■剣道七段審査会：日本武道館	3 木	▲71指定特別訓練32 成年男女：橋市道場
6 水		19 日		20 日	▲71指定特別訓練14 成年男女：橋市道場	26 木	■剣道八段審査会：東京武道館	5 土	■国体強化会合(13) 少年・成年(～16日)：県武剣
9 土	■剣道女子審判講習会 (～10日)：兵庫県	20 月	■六・七段受審者講習会：県武剣	22 火		27 金	■剣道八段審査会：東京武道館	6 日	▲71指定特別訓練33 成年男女：橋市道場
10 日	■居合道審査会(9日)：矢巾 ■県居合道大会(9日)：滝沢	23 木	■国体強化会合(5) 少年・成年(23日～26日)：花巻市	23 水	■居合道伝達講習会：盛岡市武	29 日	★強化選手稽古会7：県武剣	8 火	
14 木	▲71指定特別訓練3 成年男女：橋市道場	24 金	■県下選手権大会 少年女子・男子(25日)：県武大	25 金	■国体強化会合(7) 少年(～26日)：一戸町	12 月		11 金	★強化選手稽古会12：県武大
16 土	■東北枝道講習会：盛岡 ■剣道七段審査会：名古屋	25 土	■全日本少年武道強国大会 (25日～26日)：日本武道館	26 土	■東北合同稽古会(26日)：花巻市	3 木	▲71指定特別訓練20 成年男女：橋市道場	12 土	■国体少年強化選手遠征 (～13日)：秋田県男鹿市
17 日	■剣道六段審査会：名古屋 ■第46回県高校選抜大会：県武	26 日	■県下選手権大会 男子団体(26日)：県武大	29 火	■アドバイザーコーチ指導 和歌山国体選手遠征 (9月29日～10月2日)：愛知県	6 日	■審査会6：盛岡市武 ■千葉県作少年剣道大会：高田	13 日	■六三四の剣杯少年剣道大会 (13日)：北上市
18 月	★月例稽古会②：県武剣	28 火	■第50回記念 全国道場少年剣道大会 (28日～30日)：日本武道館	30 水		8 火	▲71指定特別訓練21 成年男女：橋市道場	17 木	▲71指定特別訓練34 成年男女：橋市道場
21 木	▲71指定特別訓練4 成年男女：橋市道場	30 木		10 月		11 金	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(10) 少年・成年(～13日)：花巻市	24 木	▲71指定特別訓練35 成年男女：橋市道場
23 土	■アドバイザーコーチ指導 国体強化会合(2) 少年・成年(～24日)：浪民	8 月		1 木		12 土		26 土	★常任理事会
24 日		1 土	■県中体連強化会合 (31日～1日)：県武大	2 金	■アドバイザーコーチ指導 和歌山国体選手遠征 (9月29日～10月2日)：愛知県	13 日	■小学生強化練習会 (13日)：県武剣	27 日	■全国高校選抜大会：春日井市 ■全国スボ少交流大会：？
29 金	★強化選手稽古会1：未定	3 月	■アドバイザーコーチ指導 ■第62回 全国高校総体 (3日～5日)：和歌山市	3 土	■アドバイザーコーチ指導 ■第70回 国民体育大会 (～5日)：和歌山県	17 木	▲71指定特別訓練22 成年男女：橋市道場	28 月	■魁皇旗大会：秋田市 (アドバイザー指導)
30 土	■第16回 世界剣道選手権大会 (29日～31日)：日本武道館	4 火	■第62回 全国高校総体 (3日～5日)：和歌山市	4 日	■ライオンズ少年剣道大会 (4日)：二戸市	19 土	★県剣道連盟総会：県武剣	29 火	
31 日		5 水	■第70回 東北中学校剣道大会 (4日～6日)：金沢市	5 月		20 日	★強化選手稽古会8：県武剣	30 水	
6 月		6 木	■国体少年強化遠征 (7日～6日)：京都市	9 金	★強化選手稽古会5：県武大	22 火	▲71指定特別訓練23 成年男女：橋市道場	31 木	
2 火	▲71指定特別訓練5 成年男女：橋市道場	7 金	■国体少年強化遠征 (7日～6日)：京都市	10 土	■居合道講習会・審査会：未定	1 月			
5 金	■第64回県高校総体剣道 (5日～7日)：二戸市	8 土	■幼少年強化遠征(8日)：県武剣	11 日	■審査会3：北上市	4 月	■全国中・高指導者講習会 勝浦市		
6 土	■枝道中央講習会 (5日～6日)：勝浦市	9 日	■第57回 全国教職員剣道大会 (9日)：京都市	13 火	▲71指定特別訓練15 成年男女：橋市道場	5 火	▲71指定特別訓練24 (5日)成年男女：橋市道場		
7 日						6 水			
9 火	▲71指定特別訓練6 成年男女：橋市道場								

▼平成26年度 2016いわて国体
岩手県剣道連盟への協賛金名簿

(個人)

花巻市 菅崎吉雄 十万円、北上市 菅義行 三万円、盛岡市 小笠原孝祐 三万円、一戸町 小笠原宏志 一万円、北上市 會澤秀彦 一万円、北上市 千田龍治郎 一万円、滝沢市 高橋隆一 一万円、花巻市 桐野晶 一万円、花巻市 高橋宏充 一万円、花巻市 平賀貴也 一万円、一戸町 駒木信一 六千円、大船渡市 鈴木幹夫 六千円、大船渡市 高師一郎 五千円、花巻市 鎌田直樹 五千円、花巻市 工藤和美 五千円、一戸町 篠畑恵司 三千円、一戸町 野村源幸 三千円、大船渡市 及川和也 三千円、大船渡市 武田文男 三千円、北上市 佐藤安則 三千円、北上市 佐藤大輔 三千円、北上市 門脇莊陽 三千円、北上市 高橋幸恵 三千円、北上市 柴田勝師 三千円、北上市 西田環 三千円、北上市 茂木隆 三千円、北上市 小原博生 三千円、北上市 小原郁美 三千円、滝沢市 大沢勝 三千円、滝沢市 岡崎勇 三千円、滝沢市 及川渉 三千円、滝沢市 川又勝見 三千円、滝沢市 菊地崇 三千円、滝沢市 杉田幸雄 三千円、滝沢市 鈴木次彦 三千円、滝沢市 田中明公 三千円、滝沢市 坪原正和 三

千円、滝沢市 土橋隆史 三千円、滝沢市 早坂竜太 三千円、滝沢市 藤田 忠 三千円、滝沢市 古館繁夫 三千円、滝沢市 米田匠友 三千円、滝沢市 高橋瞬朗 三千円、滝沢市 佐々木友紀 三千円、八幡平市 鈴木和由 三千円、花巻市 中村宏 三千円、花巻市 千葉実央 三千円、花巻市 継枝郁美 三千円、花巻市 継枝卓三 千円、花巻市 菅崎豪 三千円、花巻市 谷地陽子 三千円、花巻市 牛崎学 三千円、花巻市 青木哲男 三千円、花巻市 菊池宗一 三千円、花巻市 高橋康祐 三千円、花巻市 菅原義浩 三千円、花巻市 千葉環 三千円、花巻市 八重樫昌耕 三千円、花巻市 レビン小倉ちひろ 三千円、花巻市 渡邊工 三千円、花巻市 石黒姿子 三千円、花巻市 伊藤達也 三千円、花巻市 塚本久美 三千円、花巻市 伊藤由美 三千円、花巻市 高橋德行 三千円、花巻市 奥山俊行 三千円、花巻市 猫塚篤志 三千円、花巻市 伊藤慶一 三千円、花巻市 伊藤洋一 三千円、花巻市 菅崎晋 三千円、花巻市 伊藤侑子 三千円、花巻市 高橋善行 三千円、花巻市 櫻美子 三千円、花巻市 古濱久美子 三千円、花巻市 佐藤いずみ 三千円、花巻市 長坂彩水 三千円、花巻市 鎌田協臣 三千円、花巻市 高橋安夫 三千円、花巻市 渡邊賢治 三千円、花巻市 藤谷豊 三千円、花巻市 島山昌樹 三千円、花巻市

吉田淳 三千円、花巻市 阿部最 三千円、花巻市 瀬川秀明 三千円、花巻市 鎌田光輝 三千円、花巻市 多田浩 三千円、花巻市 高橋みゆき 三千円、花巻市 高橋光彦 三千円、盛岡市 竹ノ内啓 三千円、盛岡市 古館繁夫 三千円、盛岡市 千葉憲郎 三千円、盛岡市 古濱久美子 三千円、盛岡市 館林啓士 三千円、盛岡市 柳村清子 三千円、花巻市 下新井田実 二千円、花巻市 武藤慶 二千円、花巻市 牛崎義隆 二千円、花巻市 佐々木楓子 二千円、花巻市 多田梨佳子 二千円、花巻市 大友富浩 二千円、花巻市 福岡洋平 二千円、花巻市 松田晋也 千円、花巻市 松田真知 千円、花巻市 姉帯治 千円

(団体)

花巻市剣道協会 五万円、北上市剣道協会 五万円、陸前高田市剣道協会 四万八千円、一関市剣道協会 三万円、山田町剣道協会 二万円、雫石町剣道協会 一万円、岩手町剣道協会 一万円、大槌町剣道協会 一万円、花北少年剣友会 六千円、八幡平市剣道協会 五千円、東和専心館 五千円、金ヶ崎町剣道協会 五千円、軽米町剣道協会 五千円、矢巾町剣道協会 五千円、一戸町剣道協会 五千円、大船渡市剣道協会 三千円

計二六万七千円

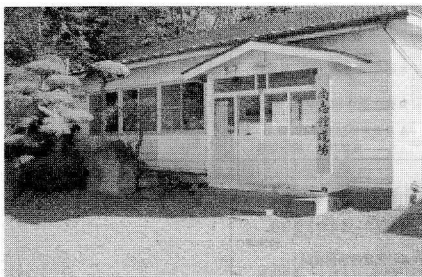
▼支部だより

宮古剣道協会の歩み

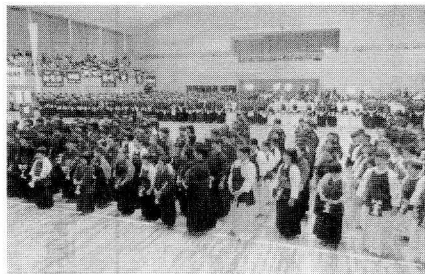
宮古剣道協会長 渡邊 智昭

宮古剣道協会の前身は、宮古剣友会と称し戦前より活動し、その稽古の場は築地にあった旧宮古警察署の武徳殿でありました。(武徳殿は、剣友会有志で建設し岩手県に寄付し宮古警察署で管理していたと言われています。)

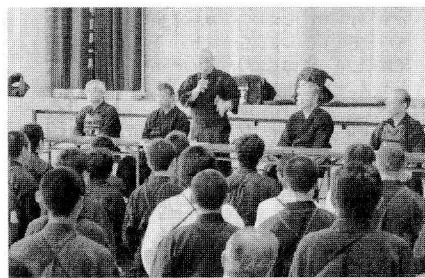
終戦により、ご承知のように剣道はしばらくの間禁止されましたが、宮古剣友会は昭和28年に剣道が解禁されるや、会長に平野梅吉教士(内藤高治先生に師事し後に範士)を擁し、いち早く再開しました。



尚志館道場



大会風景



剣道講習会風景



平成25年度県民大会優勝

剣道復活直後は、戦後の混乱期の青少年の健全育成に剣道が重要視され、民衆一体となって武徳殿において100名以上の青少年が入会し、若竹会と称し稽古を続けておりました。

宮古剣友会は、菊池健治先生（八戸中学校旧制仙台第二高等学校―東北大学医学部―菊池産婦人科院長―剣道教士六段）が昭和38年に会長に就任された時、宮古市の剣道だけでなく下閉伊地方の剣道を発展させるための協会にしたいと提案があり、宮古剣友会から宮古市でなく宮古剣道協会と改めました。

昭和40年宮古警察署が改築されるため武徳殿が解体されることになり、その払い下げを市教育委員会と共に陳情した結果、中央公民館坂上に錬成館が建築されましたが山の上で交通の便が悪いため十

分な稽古ができないう状態でした。

そこで、菊池会長から自分たちの道場を作ろうという提案があり、場所について検討したがなかなか見つからず、駒井啓三元会長の父才吉氏に相談したところ駒井家敷地の一角を借用させていただくこととなりました。

会員諸氏の浄財と旧新里村長関沢富司氏のご理解により解体される茂市中学校の廃材を譲渡していただき、道場が昭和42年に完成しました。

道場名については、菊池健治会長より出身の東北大学の「尚志会」をそのまま使用したい旨の申し出があり、会員も賛同し、道場名を「尚志館」と決定しました。

尚志館道場は、沿岸剣道の中心として剣道愛好家がいつでも利用できる場だけ

でなく、宮古第一中学校剣道部の練習場としても利用され始めました。また青少年の健全育成を目的に「尚志館剣道少年団」も結成され、その後、鉾ヶ崎地区・千徳地区・磯鶏地区・新里地区・川井地区に雄々しく少年団が誕生し、各地区の名称がつけられ盛んになり、近年少子化とともにその団数は少なくなりましたが先人の先生方が念願とされていた剣道の隆盛は今なお続いております。

剣道協会の事業としては、春に北陽旗争奪剣道大会（高校・一般）、黒潮少年剣道錬成大会（小・中学生）、秋に三陸沿岸剣道選手権大会（高校・一般）、（小・中学生）の4つの大会を県内各地から多くの参加を仰ぎ盛大に開催させていただいております。

さらに、駒井啓三先生と神奈川県の西

村普先生（範士八段・神奈川県警師範Ⅱ当時）が戦友であった縁で、昭和61年から西村先生においていただき、協会員や少年団の技術の向上を図るため講習会を開催しています。

現在は、小林英雄先生（範士八段・神奈川県剣道連盟会長）及び全日本剣道選手権優勝者の宮崎正裕先生、宮崎史裕先生のご指導をいただき引き続き講習会を行っています。

岩手県内での大会におきましては、県民体育大会で男子が昭和39年、平成元年、2年、9年、25年と5回そして女子が昭和59年、60年、61年、62年、平成元年と5回、県下大会におきましては、男子が平成12年に女子が昭和48年、57年、60年、61年、63年と優勝し、宮古の意気を県下に示しております。

最後になりますが、多くの方々のご協力とご努力により誕生し、協会員のみならず多くの剣士の修行の場として歴史を重ねてまいりました尚志館道場は、平成27年3月をもって、惜しまれつつも48年間の歴史の幕を閉じることとなりました。宮古剣道協会といたしましては、新たな練習場にて宮古地域の剣道普及と剣道を通じた青少年の健全育成に、今後とも邁進して参りますことを会員一同誓っております。

平成二十六年年度 岩手県下剣道、居合道、杖道 昇段者名簿



安達 慶一

平成26年5月2日、京都審査会において幸運にも剣道八段に合格させていたことができました。これもひとえに諸先生をはじめ諸先輩、剣友各位のご指導の賜と深く感謝いたしますとともに心から厚くお礼申し上げます。

5月3日朝、京都から大阪熊取にある師小森園正雄先生の墓前へご報告に上がりました。私の婚礼に祝いの言葉として『冷暖自知』を頂戴し、この間、「器に入っているものが冷たいか暖かいかは、自らが口に入れて分かるように、剣道においても自らが懸命な稽古を積み重ね、自らの身体で自得するほかないのだ。」を心に刻み23年が過ぎました。語気を強めて話された小森園師の姿を思い出しながら心から感謝の合掌でした。

八段受審は46歳から始めましたが、一年間は箸にも棒にもかからず一次審査で不合格でありました。二年目、京都審査

会では、一次を何とか通過しましたが二次審査で不合格となりました。その内容を自分なりに振り返り、その後の審査に活かそうと取り組んできました。しかし、東京、岡山と連続で一次審査不合格となりました。岡山審査の後、不甲斐無い私の立合いをご覧になられた師作道正夫先生より、剣道だけではなく日々の生活において『自分で自分を自分する』ことの大事を心あたたまることばで説いていただきました。私自身が相手ではなく、自らの弱い心に負け、自分を出し切ることができない立合いを観てのことと、有難く教えを頂戴いたしました。内面的に省みずと「良いところを見せたい」「うまいこと打ちたい、打たれたくない」等の自らの心に雲がかかった状態での立合いであったと振り返りました。また、「夫れ剣は瞬息」を取り上げながら「呼吸、息」の問題についての大事をじっくり説いていただきました。

この二点につきましては、私の力量では「知っている」「わかる」の段階までは理解できても、なかなか「できる」ところが難しいと考えていました。しかし、私自身が行える内容を愚直に精一杯やっ

てみようと思ひ、日々の日課としてこれまで取り組んできました。この反省をもとに岡山審査から約一ヶ月間、京都審査へ向けて「自分で自分を自分する」とを就寝前に振り返り、その後「呼吸、息」を整え、一日を閉じることを重ねてきました。「自分で自分を自分する」と自分で自身を整理整頓し、その心の状態で事に臨むことを心がけました。このことが「自らの心に雲をかけない」ことを目指す内容と考えて取り組みました。

当日は、「合格したい」、しかし、そのような結果ではなく、目の前のお相手との合気の立合いの中で、「いかに先をかわけ自分を出し切れるか」だけを考えました。このことは、一次も二次も同じでした。また、一次と二次の間の長い待ち時間は、「自分で自分を自分する」と「呼吸、息」の整理を一人で行っていました。

良い立合いができたかどうかは、私自身には到底わかりません。ただ精一杯の剣を振った自分があったのではないかと振り返っています。

作道師より昇段にあたって頂戴した

咲くも 無心
散るも 無心
花は 嘆かず
今を 生きる

坂村 真民

の『ただいま』を「自らの心に雲をかけず」に精一杯の剣を振り、自耕他耕の剣を求めたいと思います。

末筆になりますが、私のような駄馬に對し、岩手県剣道連盟の先生方、多くの皆様方からご指導ご支援を頂戴し、これまで育てて頂いた中に今回の昇段があったと心から感謝いたしております。今後は一生涯をかけ剣心磨きの正精進していきたいと考えております。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

平成二十六年年度

昇段者氏名

○ 剣道範士

5月6日 (京都)

小笠原 宏 志

○ 剣道八段

5月2日 (京都)

安達 慶一

○ 剣道教士

5月6日 (京都)

小野 順

永澤 幸雄

11月26日(東京)

小田口 享弘

倉澤 秀彦

及川 一也

武田 敏雄

○杖道教士

11月26日(東京)

佐藤 昭雄

○剣道七段

4月30日(京都)

坪原 功典

5月10日(愛知)

高橋 賢誠

8月16日(岩手)

佐藤 晃

吉松 勝美

松田 貞雄

11月26日(東京)

菊池 丈文

千葉 環

太田 修生

佐々木 敦美

佐藤 和幸

○剣道錬士

5月6日(京都)

吉田 豊

11月26日(東京)

菊地 崇

佐藤 桂祐

小笠原 智恵子

大沢 勝

野里 拓郎

熊谷 義弘

中川 博之

○居合道錬士

11月26日(東京)

切田 望

紀室 正裕

○剣道六段

4月29日(京都)

鈴木 和由

5月11日(愛知)

小原 郁美

8月17日(岩手)

伊藤 啓太

櫻井 直之

継枝 郁美

佐々木 早苗

井橋 祐樹

田口 潤

井橋 和宗

白畑 浩一

大久保 知子

白岩 克己

煙山 美和

川村 正文

川又 勝見

高橋 章

11月16日(愛知)

菊池 英和

11月25日(東京)

堀村 克利

廣中 勝之

川原田 整一

生内 正昭

○杖道六段

8月22日(愛知)

近藤 正俊

鎌田 勝男

◎盛岡市武道館 4月13日

●剣道

▽初段 槻山圭吾、阿部虎太郎、作山弘樹、高橋惟吹、佐藤圭也、山岸徳樹、最上新大、中林亮介、大原玄、今貴俊、高橋侑万、吉田史龍、川村有吾、高橋宏輔、千葉諒祐、大澤悠人、吉田龍馬、葛西毅人、中村玄、松本繁樹、菊池有作、和山大悟、富樫淳之介、桑原和希、神谷武、佐藤真矢、駿河拓実、武田幸大、中島佑輝、桜小路遥斗、澤目歩夢、伊藤龍一、佐藤凜人、高橋直希、岩橋史実、福士留以、山田和樹、丸山周、佐々木悠人、中塚昭人、田代豪、藤原瑚乃香、今川七海、高橋由香里、山口伊央莉、谷地明日香、佐々木優美、見方麻衣、見方結衣、吉田菜葉、櫻田千聖、小野寺愛香、石井菜月、伏見亜衣梨、川村梓、遠藤実羽、藤田沙希、山崎朱莉、堀江里穂、遠藤泉史、坂本このみ、小野さくら、一兜彩香、森子夏菜葉、阿部凜梨、細川歩実、川村美紗妃、中村有里、東智優、遠藤郁香、小泉友美、小山夏穂、阿部由美子

▽二段 大内隆司、佐藤勇太郎、鎌田吏佑、根子宥也、川村龍、坊良拓真、本山友勝、洪田龍之介、田村濤士、川村海人、橋本琉伽、小笠原一真、中村勝元、乙部駿史、三浦啓弘、南昌一郎、吉田悠

真、吉田匠二、佐藤悦也、曾根紘介、菊池帝基、米澤奏良、千葉皓之介、川下聖矢、武蔵弘幸、上山月那、山口夏芽、野原蒼生、木村朋佳、齊藤まどか、藤原明優香、鎌野風子、佐藤真由香、高橋佑奈、千葉優希、藤島里帆、吉田瑠生、工藤美月、鎗水果菜子、砂崎瑞希、澤田唯花、中野江美子

▽三段 平出貴大、高橋凜、松村駿斗、中村勇汰、岡本純一、木村瑞菜

▽四段 米田匠友、菅原一真、芳賀一太、松原武行、千葉秀樹、佐々木友紀

▽五段 坪原正和、日脇隆弘、濱崎雪絵、

◎盛岡市武道館

6月4日

●居合道

▽初段 向井士郎、土橋寛己、細谷耀、三浦悌輔、本間史郎、小森芽依、武田真衣、遠藤絢乃、高橋江奈

▽二段 上野和雄

◎盛岡市武道館

7月6日

●杖道

▽初段 小塚省務、菊池清隆

▽二段 坂正毅

◎岩手県警察学校剣道場

7月22日

●剣道

▽初段 千葉大樹、及川直斗、合砂哲弥、栗谷川拓也、中村友紀、畠山郁弥、蝦夷森元基、菊池雄大、佐々木勇人、鳥海翔太、鈴木千仁、高橋健吾、小松幸太郎、中野淳、佐々木啓介、門間直人、袴田貴大、舩森裕太、久慈耕介、近藤充高、田口貴大、大原拓真、佐藤勇太、松本優樹、村上徹、井上大輔、鈴木伸也、外館史善、佐藤太一、工藤大輔、菅野裕介、昆歩乃香、鈴木桃子、小笠原彩織、田中萌子、柴田由紀乃

▽二段 伊藤聖子

◎岩手県営武道館

8月11日

●剣道

▽二段 長村志、水野空温、大谷淳朗、阿部宗一郎、鈴木陽貴、山崎洗平、三浦蔵馬、高橋浩基、林本駿平、須藤俊文、中田祥太、日野杉連、高橋諒有、佐々木裕太、照井彪斗、佐々木和希、藤原なな香、金崎舞、伊藤みずき、森美里、山口友佳、狩野真央、伊藤忠

▽三段 吉田拓希、千葉大輝、岩崎直哉、川原木達也、大澤龍静、武田俊輔、菊地諒、村上歩、濱崎愛梨、藤澤杏樹、小田島奈緒、寺館智恵

▽四段 及川介士、高橋利季、山川将平、佐々木研太、佐藤海渡、松田行平、猿橋祥吾、漆久保順

▽五段 岡崎勇

◎金ヶ崎町文化会館

8月24日

●居合道

▽初段 伊藤蓮太郎、民部田承龍、小松勇輝、菊池嶺佑、平野大賀、阿部皐月、佐藤優希、木村真唯子、熊谷真美、川原玲奈、伊藤京佳、小笠原日向子

▽二段 熊谷海斗、藤野優作

◎金ヶ崎町文化会館

9月7日

●剣道

▽初段 佐藤祐介、沓沢幸、濱田蛭人、伊藤蓮太郎、小澤勇大、松永直東、田原光純、千田一成、高橋雅也、伊勢碧、永田真、田越冬都、清原滉大、千田潤平、中村航汰、近江翔、菊池嶺佑、佐藤侑也、高橋智和、高橋和文、阿部昂流、鈴木涼也、菊池桂吾、渡辺千碩、高橋翼、千葉祐輔、新宮隼、佐々木郁哉、石川修、千葉稜人、安岡宙、畑山昂大、小原尚太郎、千葉英明、阿部皐月、川上ここ、鈴木花奈、滝口蘭子、菅野千宙、佐藤優希、千葉彩由奈、及川佳華、吉田陽美、及川紗生、熊谷真美、佐藤萌子、及

川優奈、高橋蜜、後藤凜翔、小野寺鈴香、佐々木優希、伊藤京佳、渡邊はなの、奥澤春香、高橋衣、千葉美月、高橋理紗

▽二段 千葉敏也、菅原涼真、小野寺怜、千葉龍志、及川純、小武方潤人、狩野樹、青山隼、梅沢直矢、後藤海斗、佐藤瑞綺、阿部凌馬、佐藤善仁、高橋知士、佐藤隼、鈴木翔太、菊池嘉氣、小野悟、阿部健作、佐藤光、菅原悠太郎、千葉瑞起、渡邊拓実、佐藤佑星、千葉勇真、桐山拓也、熊谷悠雅、鈴木知史、倉本祐太郎、佐々木楓倫、川原玲奈、後藤陽依、高橋美咲、小澤瑞奈、梅原なな、東海林萌菜、関根来華、佐藤里香、小笠原日向子、佐熊汐梨、加藤怜、菅原沙祥、佐藤明日香、小山愛理沙、畠山知子、遠藤香澄、高橋咲月、小関瑠璃、齊藤咲希、村上いろは、佐藤幸江

▽三段 小松原麟、遠藤裕介、堀籠幸輝、武澤拓、清原拓磨、佐々木舜一、小岩富美弥、後藤大輝、阿部征治、佐藤皓、佐藤昭仁、加藤聡、後藤葉月、三ノ宮藍子

◎盛岡市武道館

9月23日

●居合道

▽初段 菊池陽基、遠藤誠也、中村紘太郎、吉田和希、小澤廣修、小野寺満、菊

池里寿美

▽二段 小野誠司、上村雄太、藤野那李、伊藤みずき

▽三段 佐藤努

◎ 花巻市武徳殿

10月12日

● 剣道

▽初段 菊池響、菅原壮良、菅原凜、菊池煌斗、小原謙佑、小原駿佑、高橋力、菊池武英、平野慎悟、佐藤陽野、及川誠、藤森一真、卓地颯太郎、河野健、矢野武史、鎌田空、齊藤尚也、菊地是和、高橋泰元、川村晃平、大川祐樹、高橋佑斗、佐々木大樹、小松勇輝、齊藤聖七、千葉幸太、渡辺紘史、高橋祥太、伊藤大輝、大里翔哉、角城重斗夢、寺澤諒、瀬川幸航、瀧下悠士郎、平野大賀、佐々木奎成、高橋直矢、鈴木龍介、菊池将騎、柿崎雄太、村松恵修、砂子田凌、瀬川拓真、齊藤巧、鎌田莉、畠山任、姉帯直、尾形柊、藤原伽琳、柴田ひなの、川村灯里、大川沙月、堀口沙耶、宮澤薫子、上林日向子、菅崎舞、駿河海来、平野千雪、木村真唯子、佐々木渚、一ノ渡麻衣、菊池有結、本宮いづみ、田村舜華、田村怜華、佐々木麻依、樋口命、佐藤夏美、菊地華奈子、鎌田葵、千田涼香、柵山美樹、柵山美和、照井晴羅、高橋菜々、佐藤乃愛、長谷川あかり、高橋淳

子

▽二段 桐野亘、瀬戸宏紀、畠山大輝、小野寺賢、佐々木陸、齊藤空暉、村上拓、小西世悟、金野裕太、佐々木耀士、山口新太、小野誠司、八重樫耕平、藤澤颯、村中健太郎、高橋冬也、高橋直久、藤田玲於奈、中野快晟、千葉侑咲、山田瞬、齊藤巧任、佐藤夕斗、平賀英聖、佐藤智哉、藤原蓮、大石凱登、久保田輝、立花永遠、小原吏功、小原拓弥、吉田萌花、熊谷麻衣、藤野那李、猫塚みなみ、佐々木裕香、森山美咲、山内麻緒、北村史織、津嶋祐来、高橋清香、高橋美優、朴澤未希、菊池和音、塚本杏奈、熊谷鈴音、鎌田美歩、小田嶋夏葵、鈴木かれん、及川涼香、千田真歩、河野紗奈、村上美奈、川村美久、丹野由衣

▽三段 佐藤駿、本宮大輔、平賀哲也、齊藤慧音、及川隼、古里信吾、丹野邦晴、伊藤杏里

◎ 福岡高等学校

11月9日

● 剣道

▽初段 八木橋俊介、柴田諒介、長山京平、坂本将也、山中悠暉、小袖凜、昆諒汰、田村大樹、齋藤友彦、汐崎蒼生、戸村京太郎、渡亮雅、千葉大輝、金田一源也、高杉優紀、佐々木英光、中目洗磨、中山廉、森聖成、小林星輝、長谷川龍

平、泉久保貴博、小袖周平、古里宵悠、菊池祐都、塚根健斗、藤原大介、中村優斗、新井谷巨輝、三浦見、新谷龍太、下村太翔、小倉遼河、堺澤星弥、坂本洗也、佐々木恒星、梶谷昂志、小野寺葵、平野菜穂子、日野杉瑠海、堀内咲良、分道羽優、田中愛華、長内雅、千葉瑞姫、沖野花歩、工藤碧子、蒲生想、前田綾乃、小笠原花恋、小林七彩、濱田真帆、奥千夏、大下奈摘、廣崎一愛、川畑璃子、山下彩音、佐藤公美、小笠原美紀、堀内憂梨、佐々木美楓、冷野澤和夏、横小路彩生、角地美桜

▽二段 櫻田輝、中村竜誠、樋口琢己、黒田麟、中村祐貴、大志田淳也、荒川椋佑人、工藤凱、上山大和、長山侑生、若泉開、田村龍斗、村上拓也、佐藤諒、松森秀匡、門前拓希、清水涼太、野崎迅、府金謙、浅水公平、柴田翔兵、高松寛太、川代拓海、村塚貴太、下道諒志、坂本琳華、松倉愛、石倉麻里、大城瑠依、平栗和佳、金山稚乃、田口美月

▽三段 高瀬翔太、小林駿、藤沼祐次郎、瀧澤凜、増尾彰斗、坂本大亮、木戸大介、近藤勝寿、伊藤綾佳、赤坂美咲、長内葵、佐々木莉紗、高瀬千春、伊藤ちひろ

◎ 宮古市千徳体育館

11月23日

● 剣道

▽初段 阿部佳樹、佐々木翼、佐々木将史、吉田健太郎、嶋津恵太、梶原大和、上野海斗、佐々木響、村上龍成、山崎佑太、山崎暢太、木村和人、間大夢、三井寺颯人、山野目泰人、山崎航平、佐々木健太、熊谷幸太、田畑優、古屋敷凌、佐久間栄己、中村俊郎、角城優真、佐々木湜、大和田和賢、中村丘、長澤菜里耶、山本菜未、佐々木佳陽、三田地重、寺倉瑠海、山口優羽香、佐々木智香、堀合珠天、小島早藍、大橋海渡、小原佳奈恵、吉田鼓、遠藤美奈

▽二段 熊谷壮太、兼澤亮、澤田悠正、菊池悠介、黒田春成、番田義章、多田一仁、菊池有輝、和田瑠駆、飛澤恒太、畠山凜、菊池遊馬、鈴木大和、菊池圭祐、水野大輝、佐々木奏輔、佐香樹、菊池南希、中綾我、川向智宙、菅原碧人、菅原誠史、金澤亨哉、阿部知基、中澤春樹、佐藤涼太、田代壮太、川原宗一郎、東館凌亮、桐田あゆみ、菊地亜美、佐々木亜優佳、瀬戸日向子、藤原萌々香、吉田愛香、新倉月菜、石曾根来夢、野邑愛海、吉田優香、熊谷仁香、滝田真由、遠藤京奈

▽三段 前田晃史、三田地悠人、伊藤圭輔、坂下尚人、澤口文哉、小田嶋和希、

久保田貴佳、菊地尚哉、成田美涼、及川佳美、中野莉奈、小暮恵美、相澤こまち、生内美玖、山本絵里香

◎盛岡市武道館

12月6日

●居合道

▽二段 佐藤瑞穂

◎盛岡市武道館

12月7日

●剣道

▽初段 太田富雄、中瀬敬太、中村優太、村上映、中井佑真、大坂涼晟、鈴木溪徳、田口南、中嶋蓮、平塚健人、佐々木俊太郎、土谷晃大、東凌平、松本伊織、野中俊貴、成田侑弥、畑山高慶、木波聖大、後藤慶伍、太田洋昭、吉田行羊、工藤侑哉、小笠原光児、佐藤優空、鈴木竣介、戸塚美瑛、小野寺陽音、大場彪雅、志田颯海、岩淵晃典、川村岳、葛巻優弥、立花凜之介、柏凌太、小山直輝、松村美悠、鎗水実和子、阿部黎梨、田村美音、昆美佑、金野瑠花、三上怜依南、西村有由、菊池光子、熊谷希、坂下芽衣、坂井梨奈、伊藤里桜、菅波瑞、千葉美月、藤尾百、高橋佑貴子、高橋果澄、池本萌花、杉山あかり、坂本久麗亜、今松正子

▽二段 明神心、菅崎航暉、八重樫真幸、原隼騎、茂木大樹、佐々木嶺、藤原広希、鈴木亜央也、高橋龍輝、中田健太、飛田龍、大浦裕一朗、高橋天哉、福島晃太、佐々木優太、千葉周、千葉遼、濱尚弥、中村和真、近藤勝伍、菊池雅、内村望夢、八重樫爽、平松尚貴、早川晃生、中村匡寿、武田陸、内館直幹、熊谷晟和、小野寺雅希、鷹背将伍、佐川武彦、菅崎風沙、吉田真依子、立花智鶴、佐々木和奏、佐藤涼伽、八重樫朋里、岡田優花、藤原みゆ、染谷ちか、鳥内紗希、多田悠希乃、菊池茜、菊池遙香、高橋理沙、小原絢芽、仁佐瀬遥、多田英里佳、工藤史絵

▽三段 菊池奨太、白戸延秀、村上洪、菅原諒、林崎朗冬、新沼三太、伊藤永朋、菅原一希、直江武揚、室岡康太、菅原謙、大川航平、古館紘、佐々木希世貴、澄川太皓、猫塚大成、千葉祐一、女鹿貴信、武藤遼大、藤村賢、小原浩平、佐川響優、佐々木翔、一井薫、加藤貴晴、橋場大輔、渡邊みなみ、芳賀舞美、小原敦子、菅崎汐里、黒田朔矢、近藤七彩、沼田侑里子、向島櫻、千葉玲、本山涼歌、立花一華、堀江澪、日山佳那子、大和田瞬

▽四段 佐々木智崇、坂本隆磨、西川智真、菅原舜、千田修平、藤田健一朗、白石大、伊藤彰敏、澤里勇人、青柳和弥、青木勉、千葉竜也、渡邊太門、菊地慶喜、藤澤清、佐々木俊洋、旭岡扇幸、前田佳奈江、熊谷仁美、天下谷加奈子、橋場美和、小野寺寛子、西山優佳

▽五段 伊藤吉春、菊池亮、鈴木航佐、工藤拓紀、篠崎政儀、及川篤、菊地弘喜、中澤由比、菊地沙織

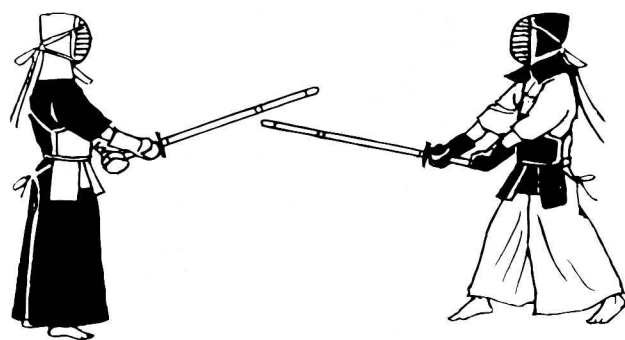
◎岩手県警察学校剣道場

27年2月26日

●剣道

▽初段 須田英雄、中村惇志、岩淵航平、田丸正明、瀬川拓、小山田翔、菅原寛祥、幅雄生、佐々木和弥、今川来望、土井尻彩美

▽三段 吉田澪



発行責任者 菅崎 吉雄
編集担当者 高橋 隆一